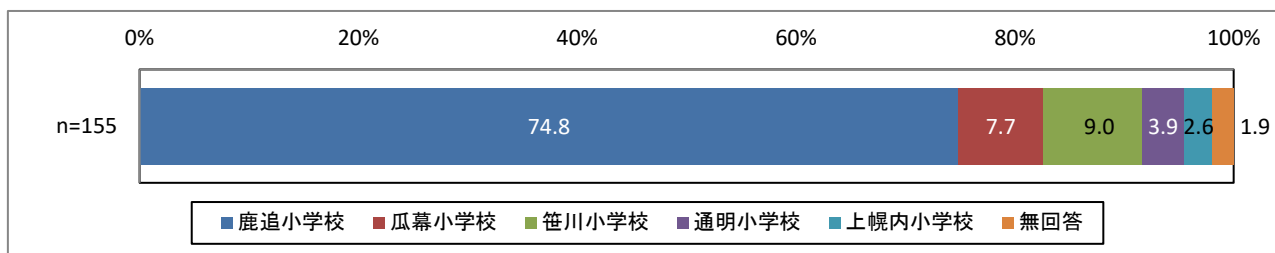


就学前児童調査

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの校区はどこですか。

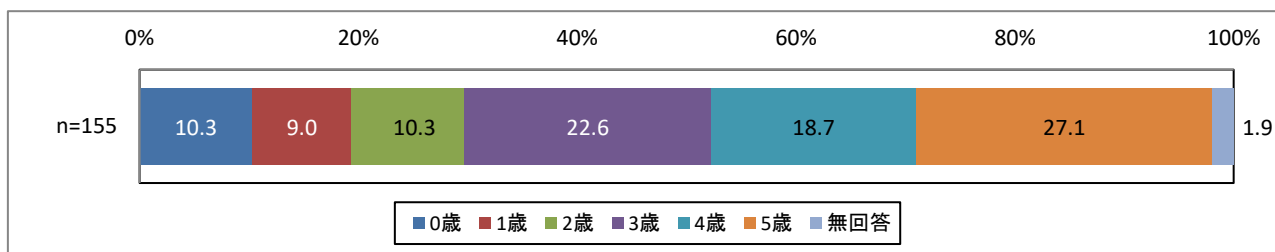
「鹿追小学校」が74.8%で最も多く、次いで「笹川小学校」9.0%、「瓜幕小学校」7.7%の順となっています。



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

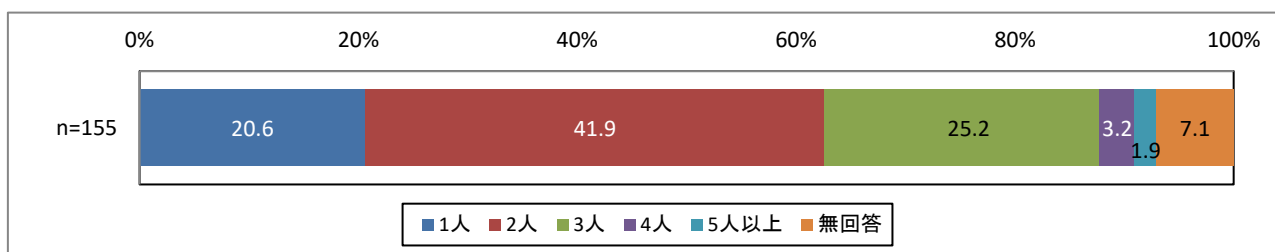
問2 宛名のお子さんの年齢

「5歳」が27.1%で最も多く、次いで「3歳」22.6%、「4歳」18.7%の順となっています。



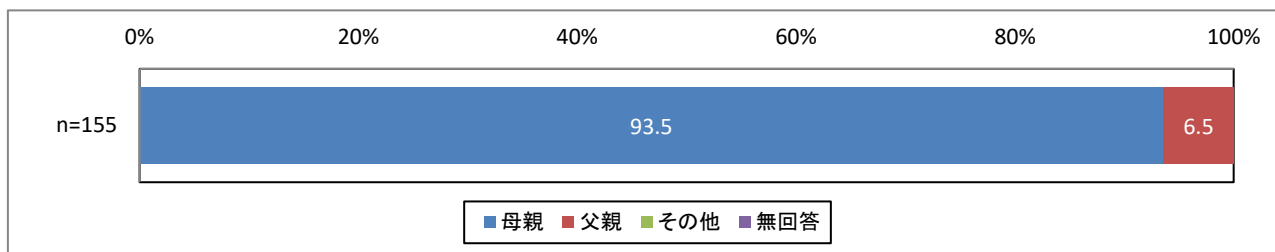
問3 宛名のお子さんを含めたきょうだいの数

「2人」が41.9%で最も多く、次いで「3人」25.2%、「1人」20.6%の順となっています。



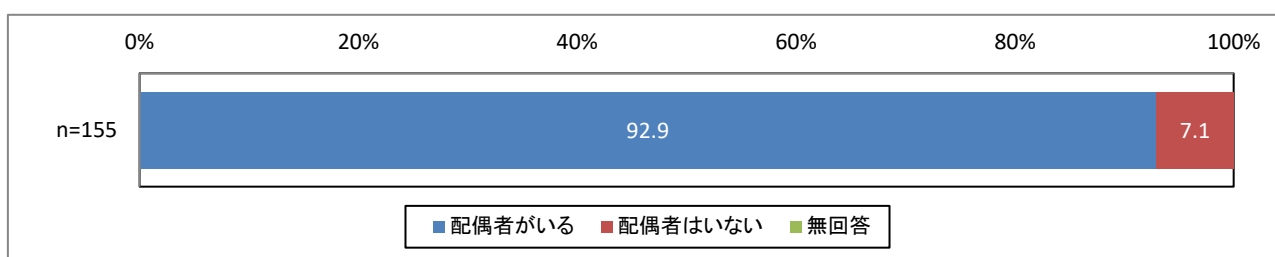
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が93.5%、「父親」が6.5%となっています。



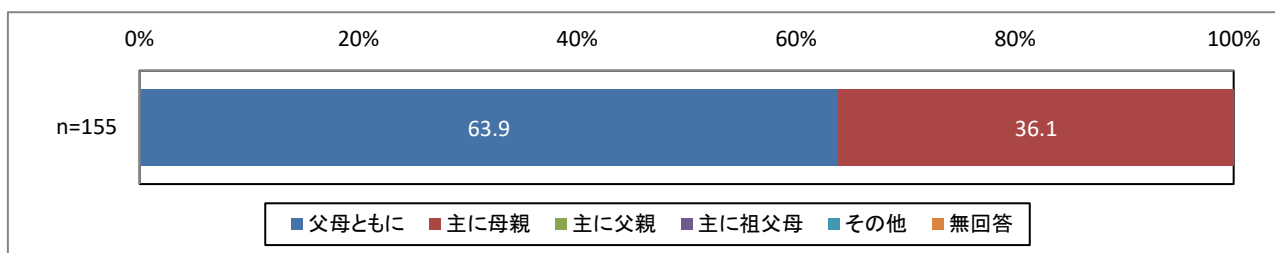
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が92.9%、「配偶者がいない」が7.1%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

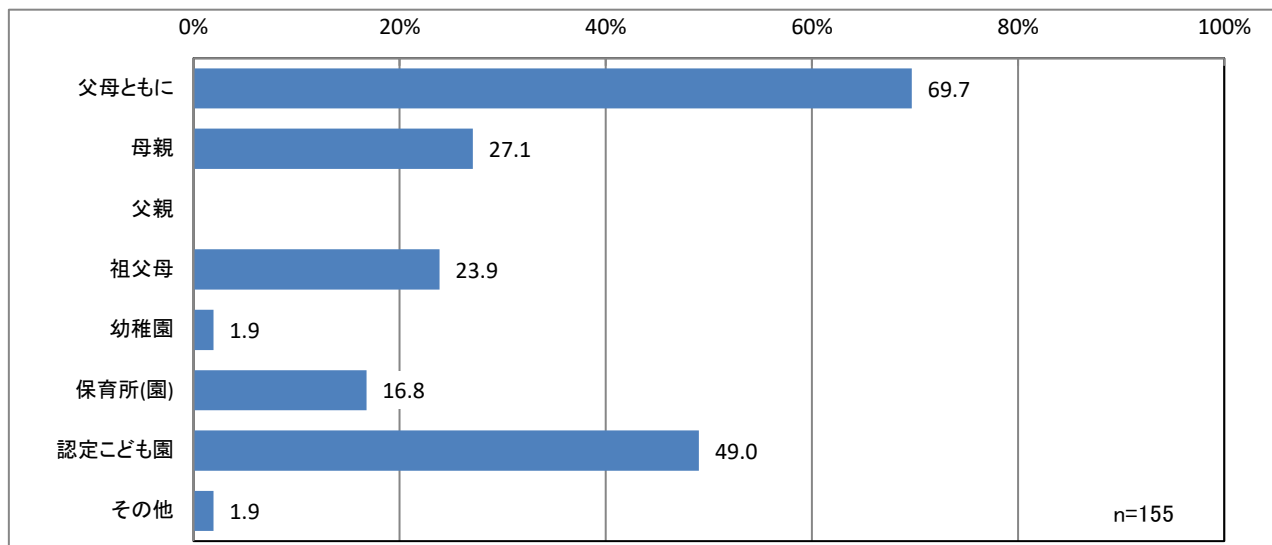
「父母ともに」が63.9%、「主に母親」が36.1%となっています。



子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

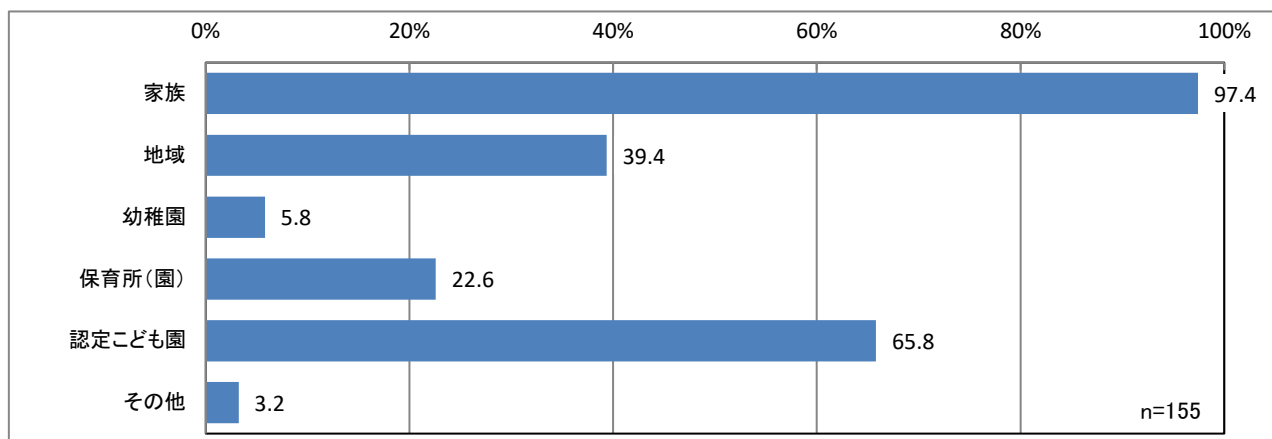
問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんから見た関係でお答えください。(複数回答)

「父母ともに」が69.7%で最も多く、次いで「認定こども園」49.0%、「母親」27.1%の順となっています。



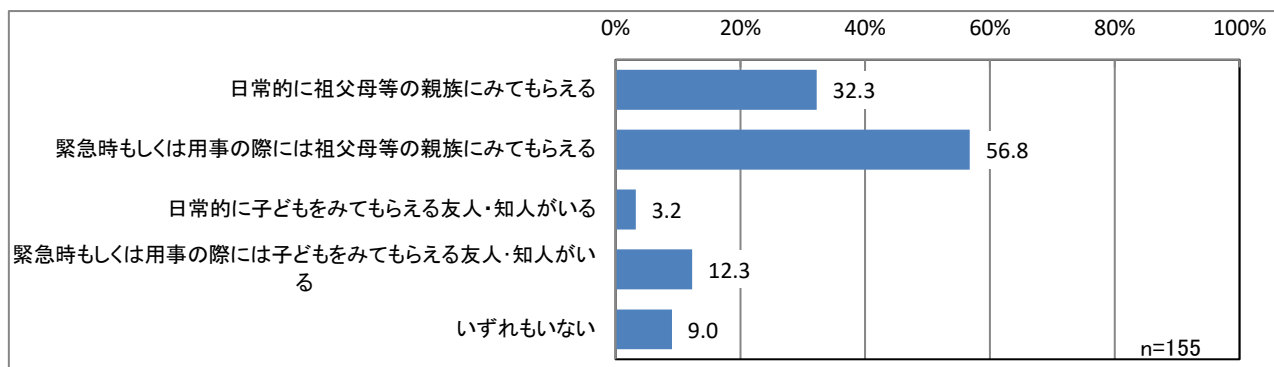
問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境はどれですか。(複数回答)

「家族」が97.4%で最も多く、次いで「認定こども園」65.8%、「地域」39.4%の順となっています。



問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

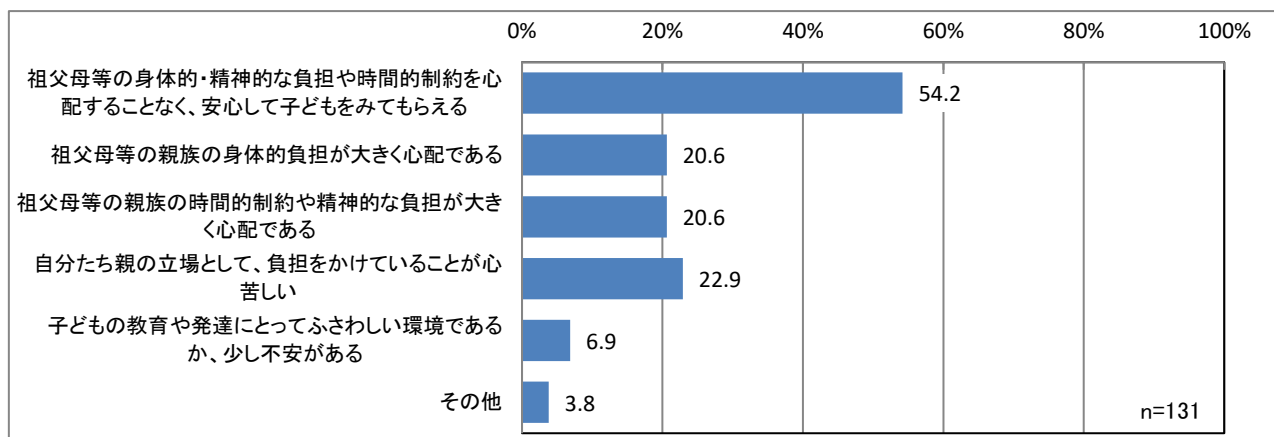
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.8%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」32.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」12.3%の順となっています。



問9で「1.」または「2.」と回答された方におうかがいします。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

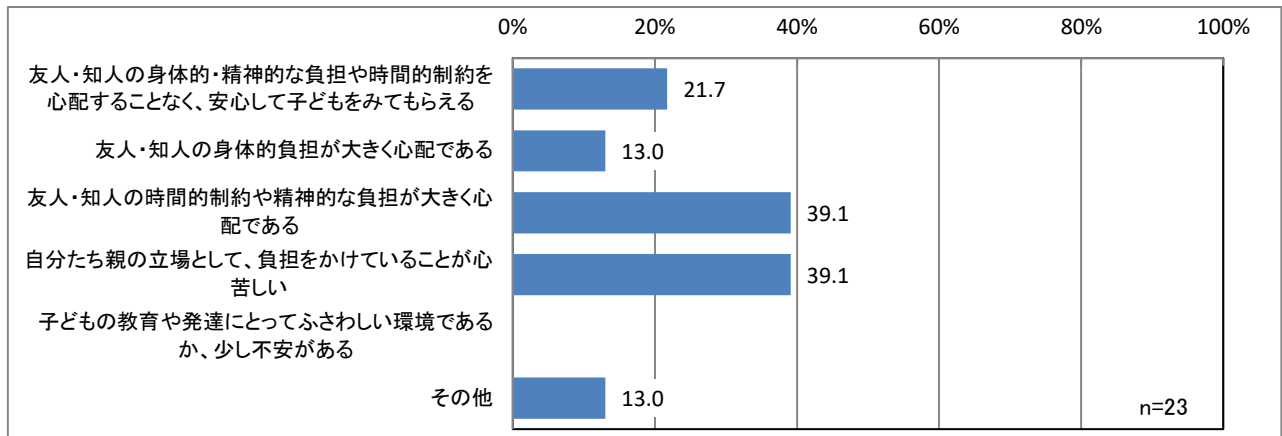
「祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が54.2%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」22.9%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」20.6%の順となっています。



問9で「3. 」または「4. 」と回答された方におうかがいします。

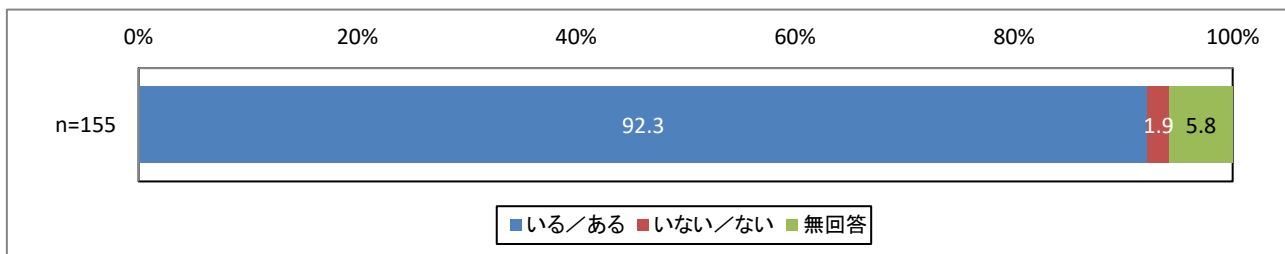
問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が39.1%で最も多く、次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」21.7%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」「その他」13.0%の順となっています。



問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

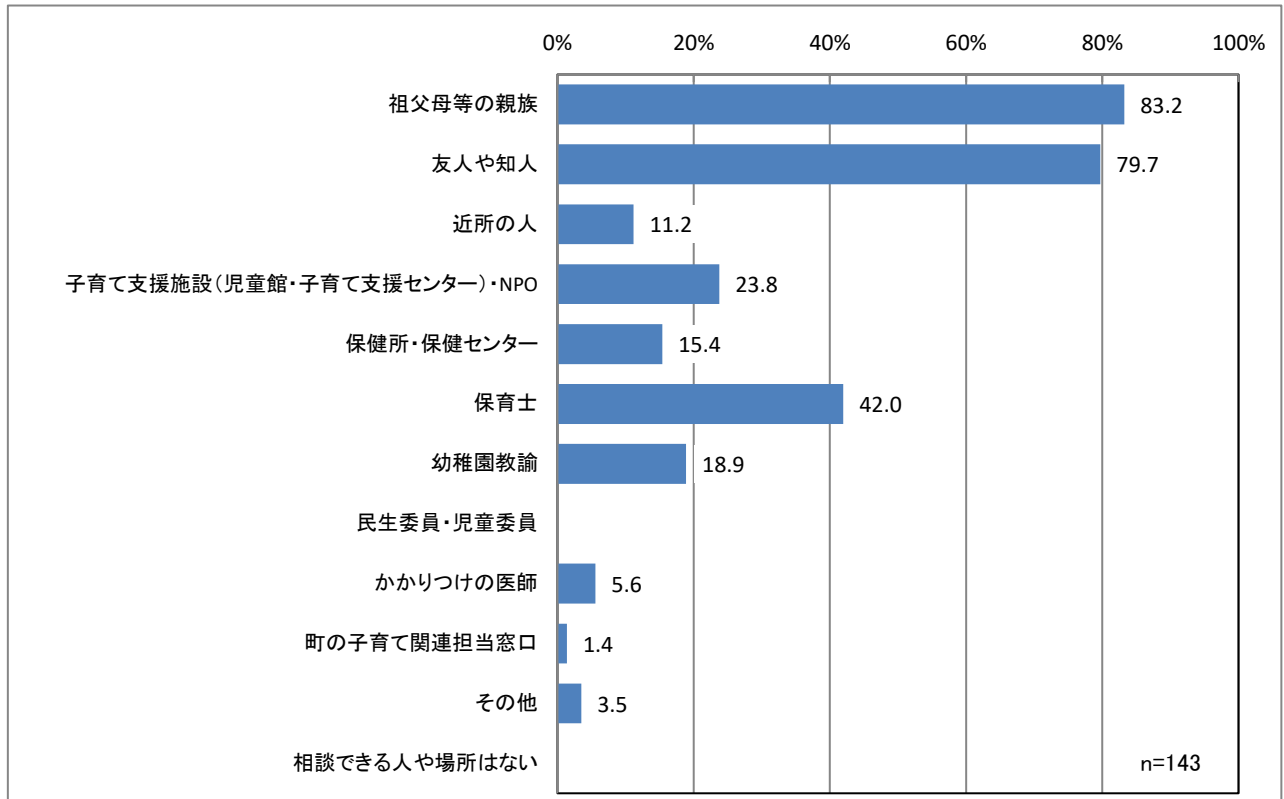
「いる／ある」が92.3%、「いない／ない」が1.9%となっています。



問10で「1. いる／ある」と回答された方におうかがいします。

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

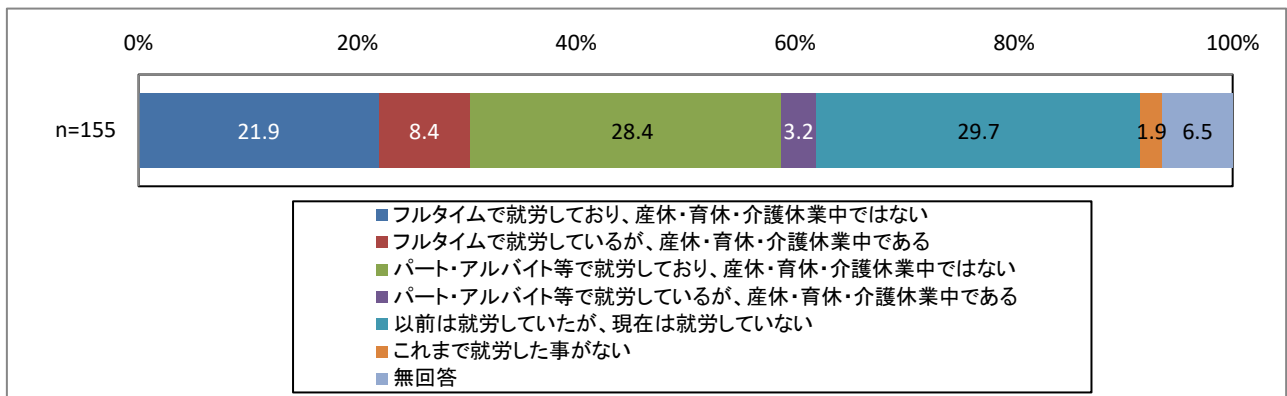
「祖父母等の親族」が83.2%で最も多く、次いで「友人や知人」79.7%、「保育士」42.0%の順となっています。



母親の就労状況についておうかがいします。

問12 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください

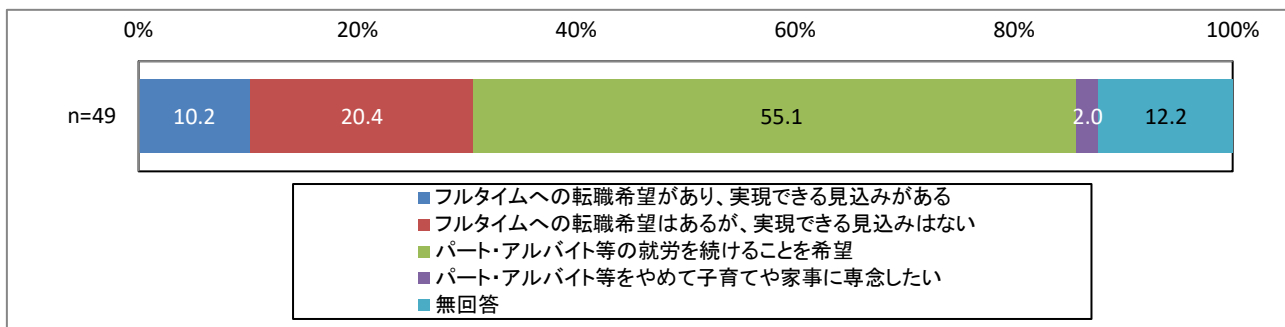
「以前は就労していたが、現在は就労していない」が29.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」28.4%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」21.9%の順となっています。



問12で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方のみお答えください。

問12-3 フルタイムへの転職希望はありますか。

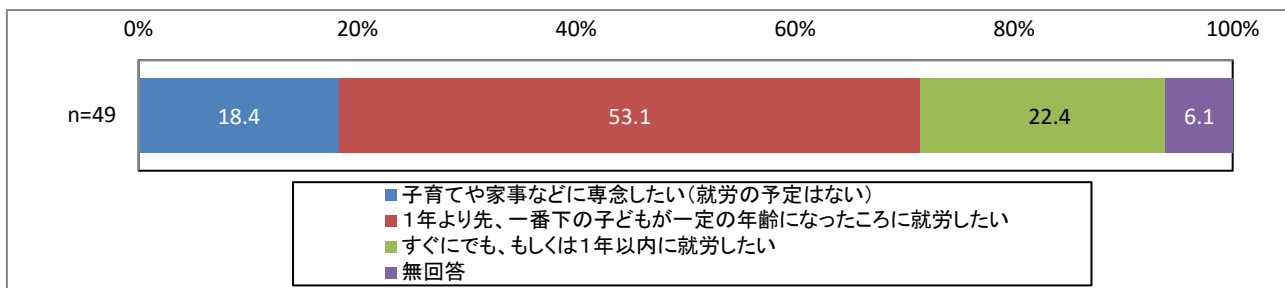
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が55.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」20.4%、「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」10.2%の順となっています。



問12で「5.」「6.」(就労していない)と回答された方におうかがいします。

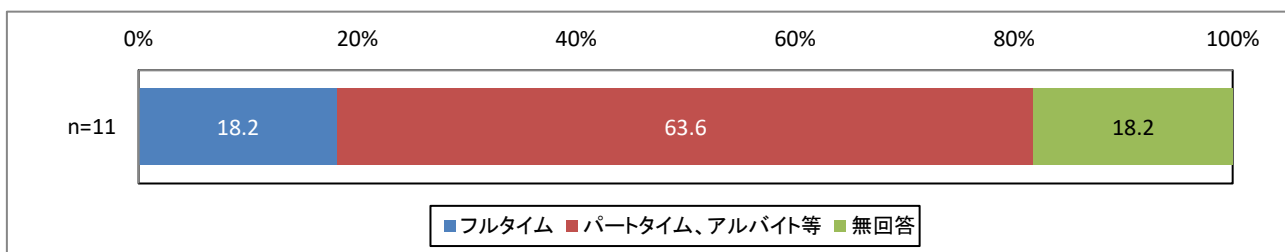
問12-4 就労したいという希望はありますか。

「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったときに就労したい」が53.1%で最も多く、次いで「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」22.4%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」18.4%の順となっています。



就労したいと回答した方が希望する就労形態

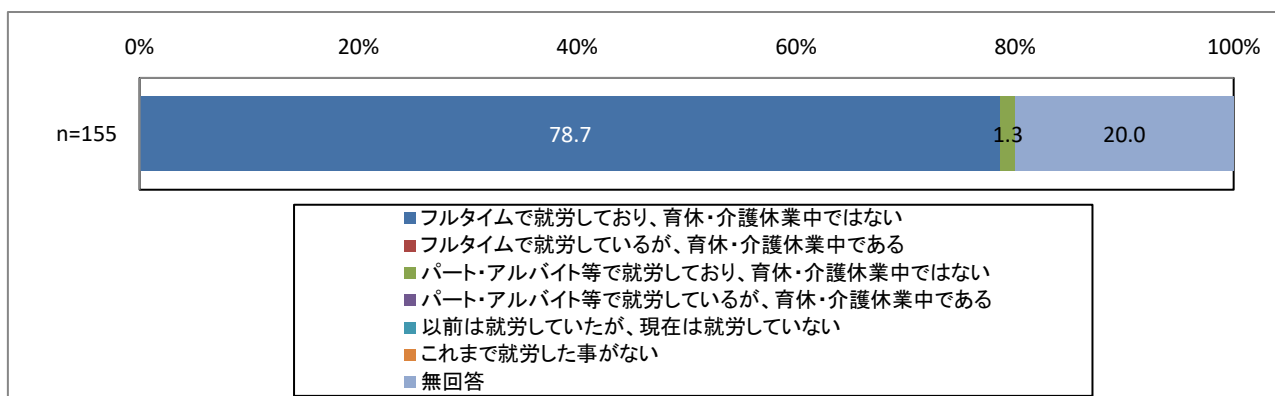
「フルタイム」が18.2%、「パートタイム、アルバイト等」が63.6%となっています。



父親の就労状況についておうかがいします。

問13 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

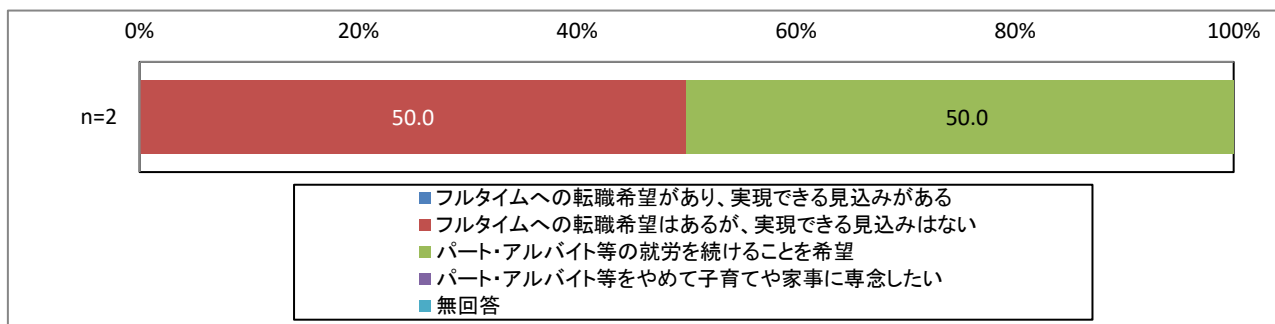
「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が78.7%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.3%となっています。



問13で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方のみお答えください。

問13-3 フルタイムへの転職希望はありますか。

「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.0%となっています。



問13で「5.」「6.」(就労していない)と回答された方におうかがいします。

問13-4 就労したいという希望はありますか。

回答がありません。

就労したいと回答した方が希望する就労形態

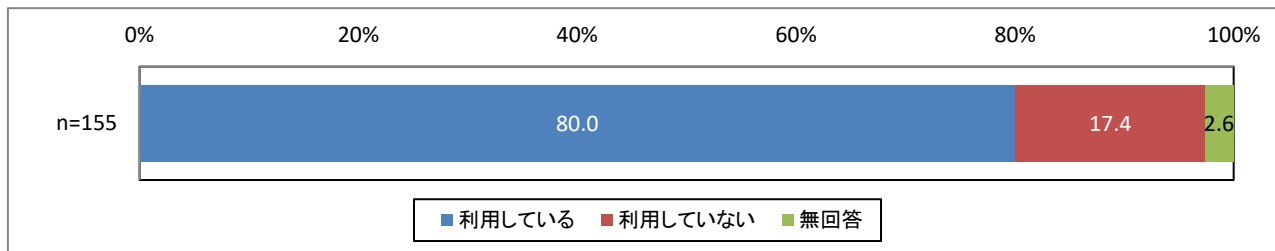
回答がありません。

平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についておうかがいします。

※ここでいう「定期的な教育・保育サービス」とは、月単位で定期的に利用しているサービスを指します。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。

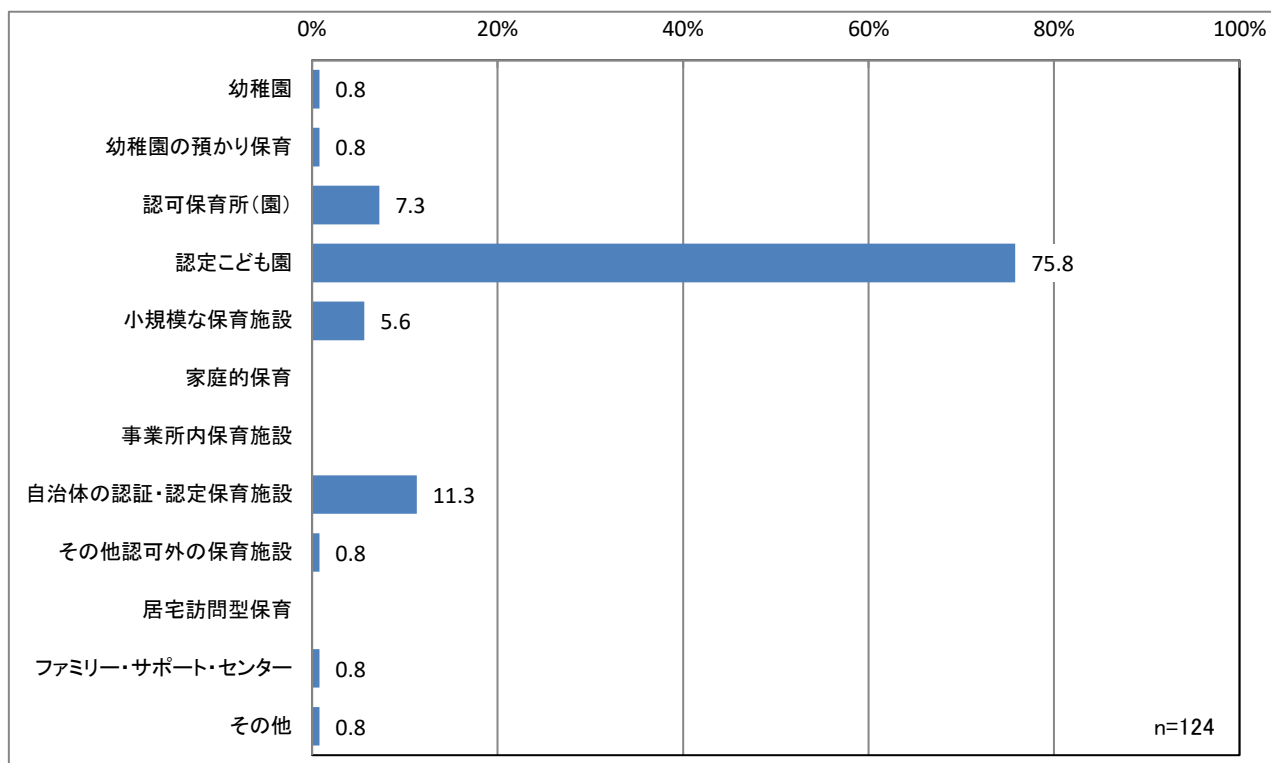
「利用している」が80.0%、「利用していない」が17.4%となっています。



問14で「1. 利用している」と回答された方におうかがいします。

問15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育のサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。(複数回答)

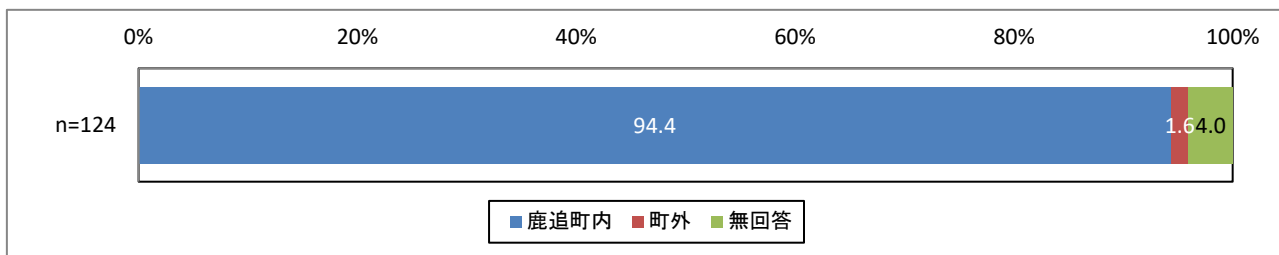
「認定こども園」が75.8%で最も多く、次いで「自治体の認証・認定保育施設」11.3%、「認可保育所(園)」7.3%の順となっています。



問14で「1. 利用している」と回答された方におうかがいします。

問15-3 現在、利用している教育・保育サービスの実施場所についてうかがいます。

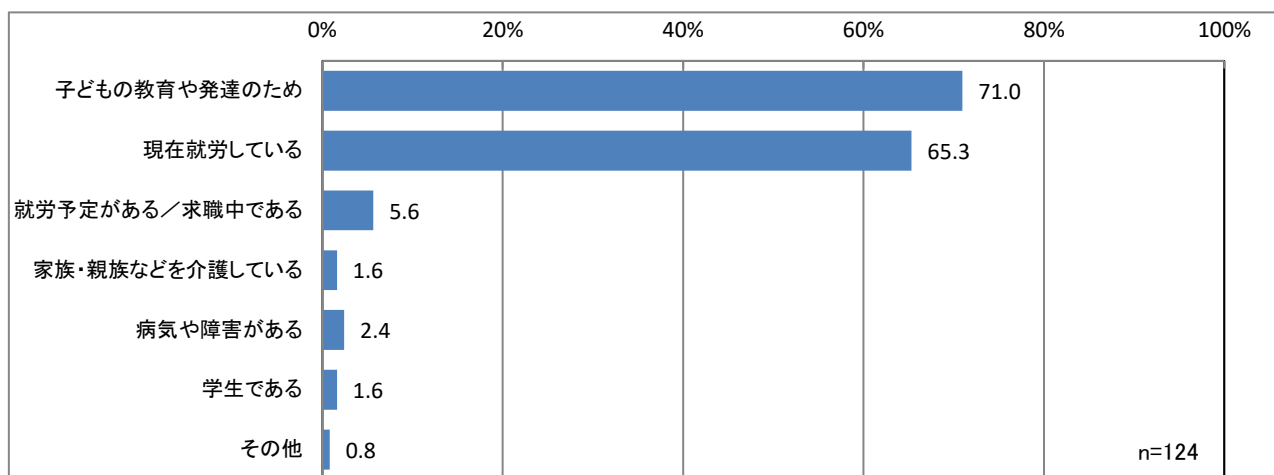
「鹿追町内」が94.4%、「町外」が1.6%となっています。



問14で「1. 利用している」と回答された方におうかがいします。

問15-4 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用されている主な理由は何ですか。(複数回答)

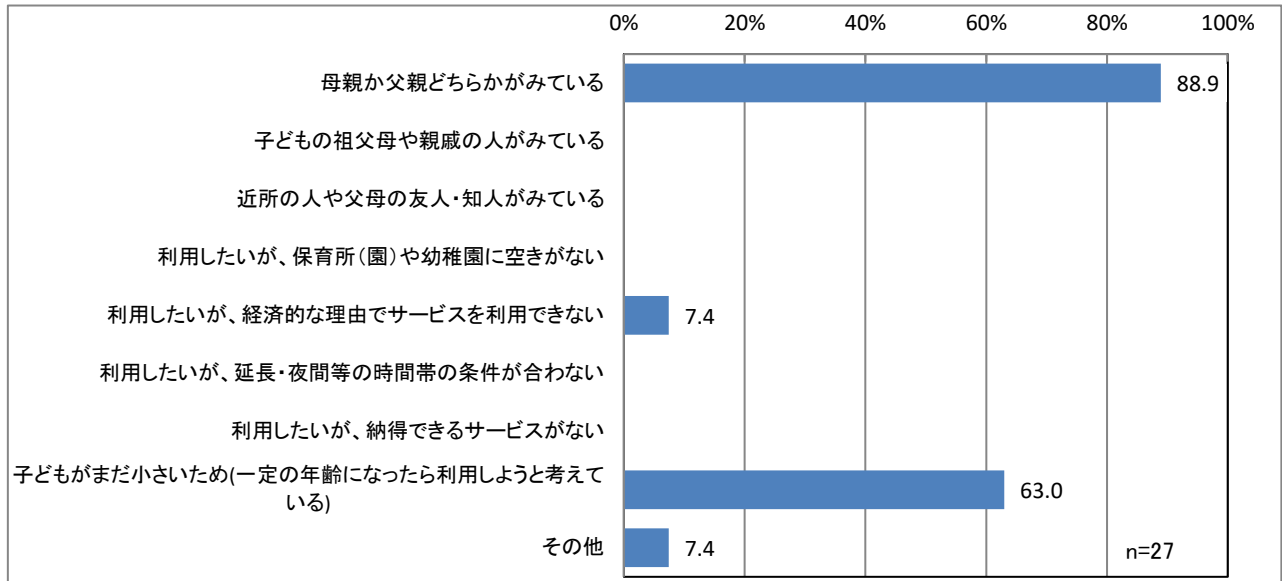
「子どもの教育や発達のため」が71.0%で最も多く、次いで「現在就労している」65.3%、「就労予定がある／求職中である」5.6%の順となっています。



問14で「2. 利用していない」と回答した方におうかがいします。

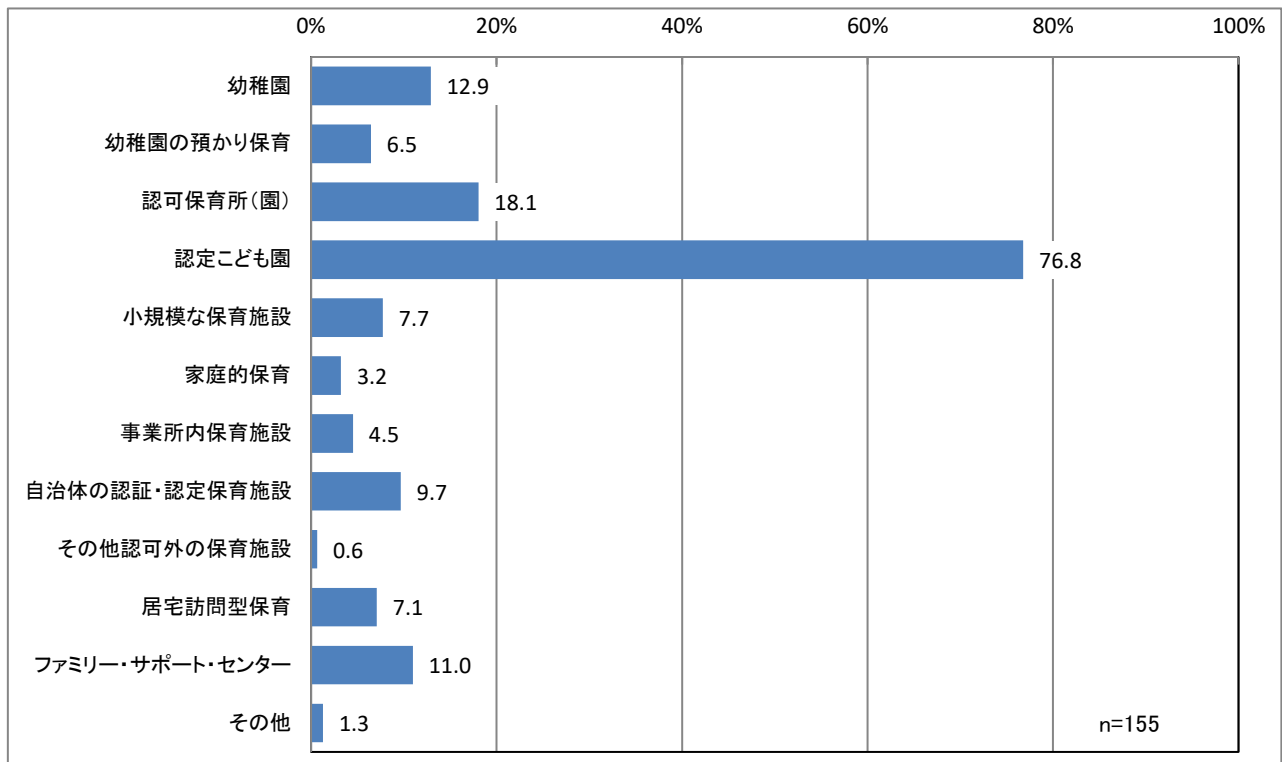
問15-5 利用していない主な理由は何ですか。(複数回答)

「母親か父親どちらかがみている」が88.9%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため(一定の年齢になったら利用しようと考えている)」63.0%、「利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない」「その他」7.4%の順となっています。



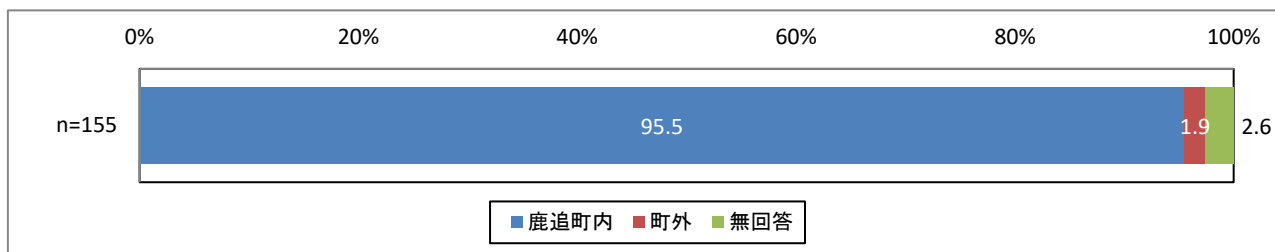
問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育のサービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。(複数回答)

「認定こども園」が76.8%で最も多く、次いで「認可保育所(園)」18.1%、「幼稚園」12.9%の順となっています。



問16-1 教育・保育サービスを利用したい場所についてうかがいます。

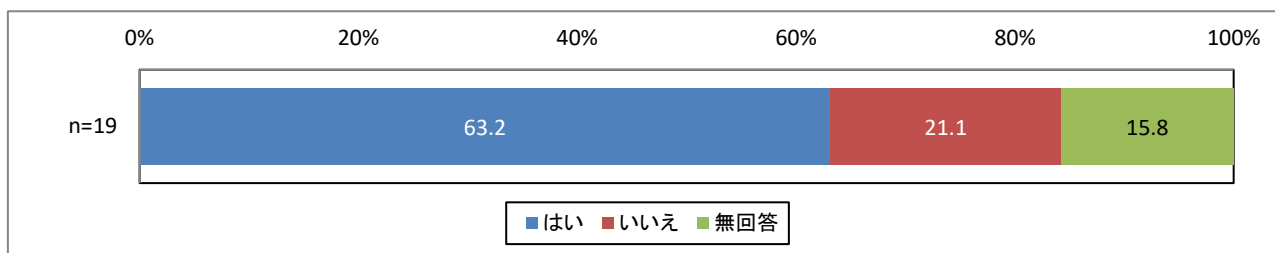
「鹿追町内」が95.5%、「町外」が1.9%となっています。



問16で「1. 幼稚園」または、「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. 認可保育所(園)～12. その他」にも○をつけた方にうかがいます。

問16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

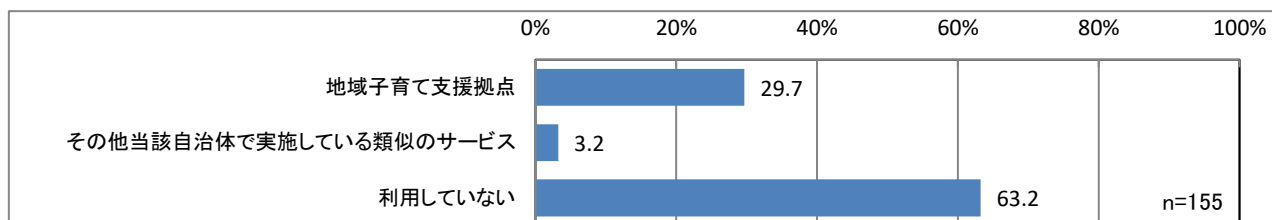
「はい」が63.2%、「いいえ」が21.1%となっています。



地域の子育て支援サービスの利用状況についておうかがいします。

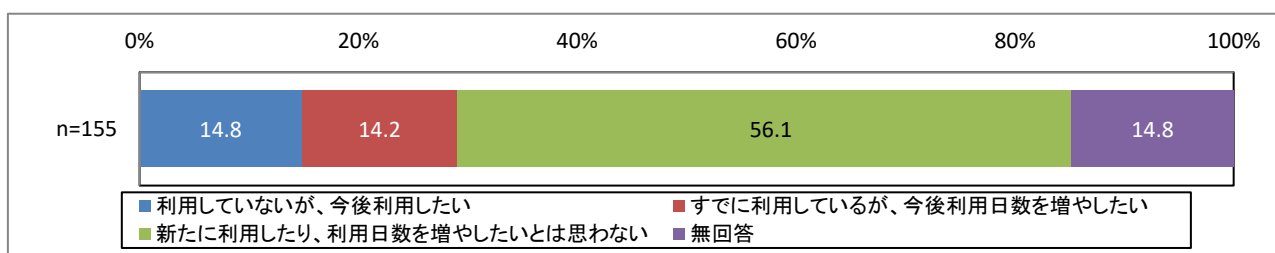
問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点を利用していますか。利用しているサービスをお答えください。(複数回答)

「利用していない」が63.2%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点」29.7%、「その他当該自治体で実施している類似のサービス」3.2%の順となっています。



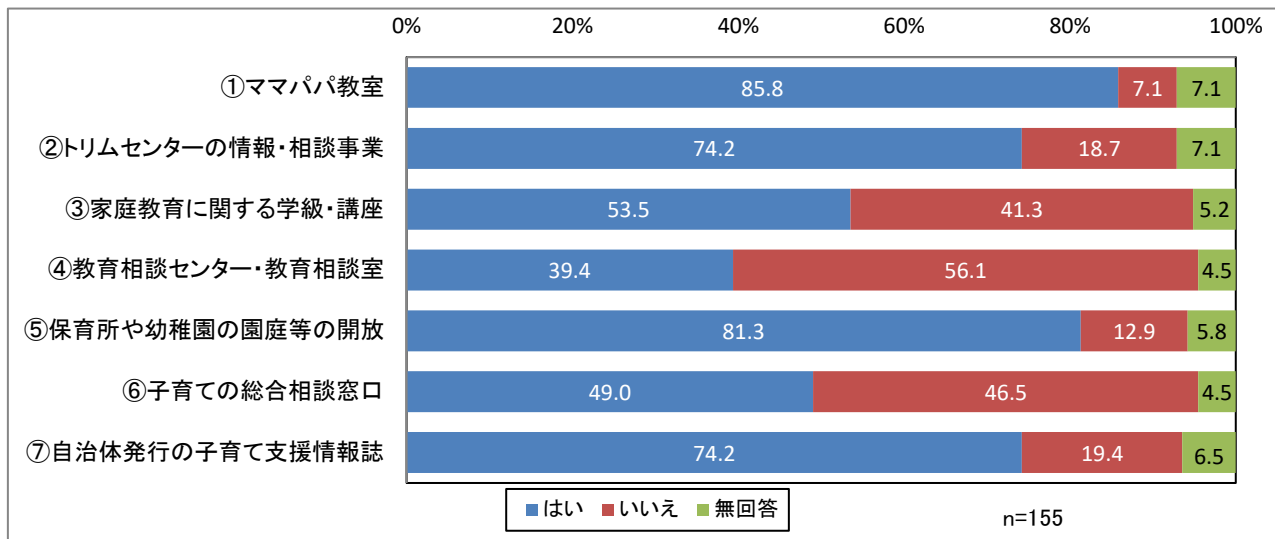
問18 問17のような地域子育て支援拠点について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が56.1%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」14.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」14.2%の順となっています。

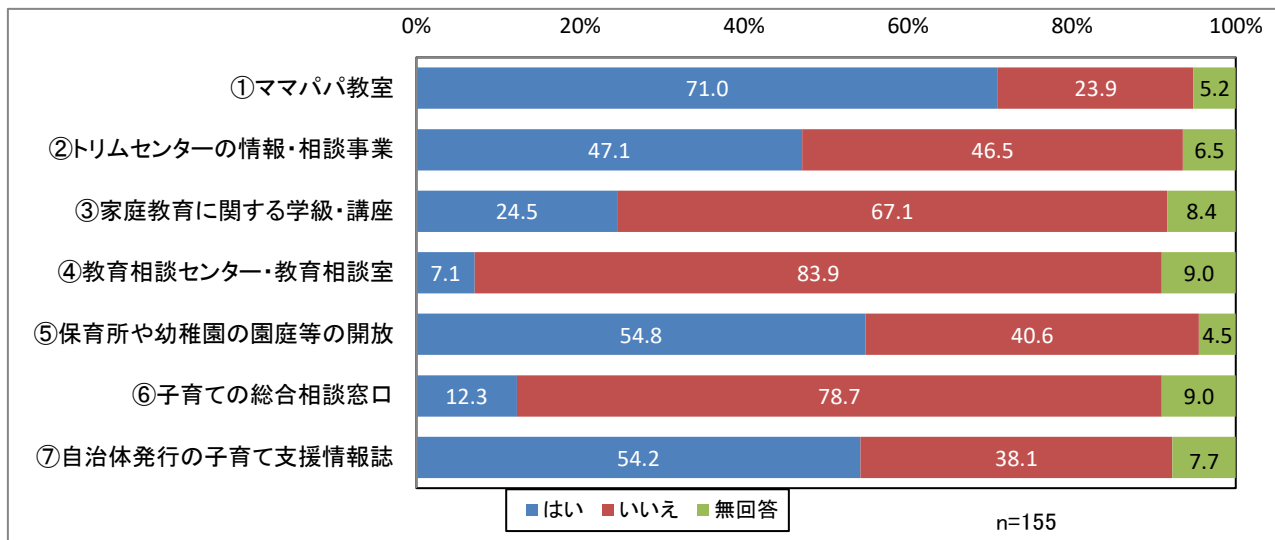


問19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用した事があるもの、今後、利用したいと思うものについて、サービスごとにお答えください。

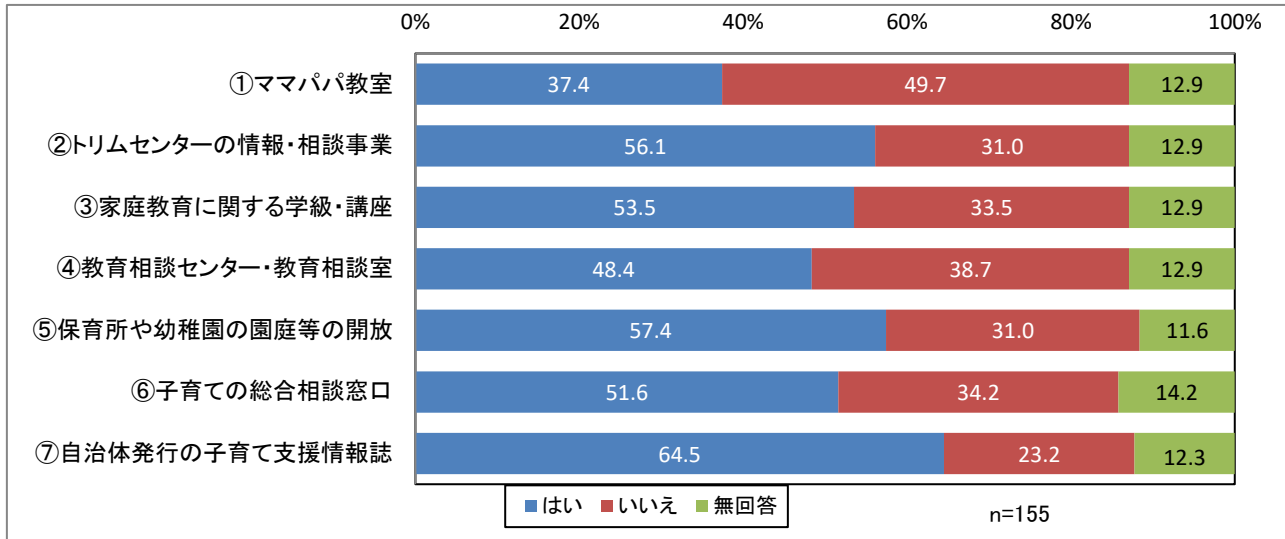
A 知っている



B これまでに利用したことがある



C 今後利用したい

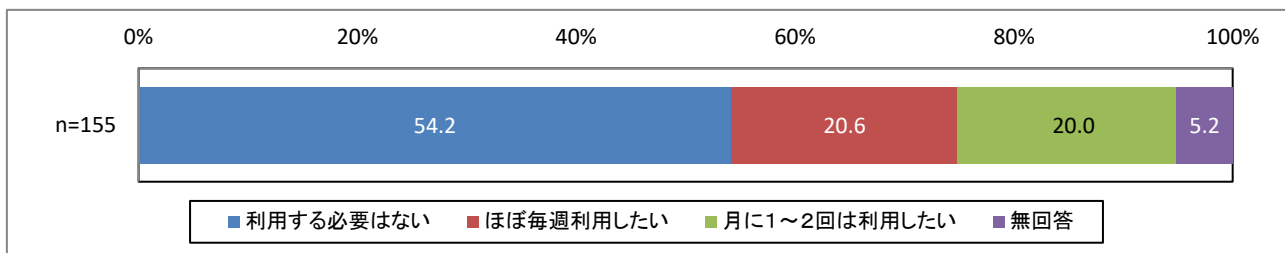


土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望についておうかがいします。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

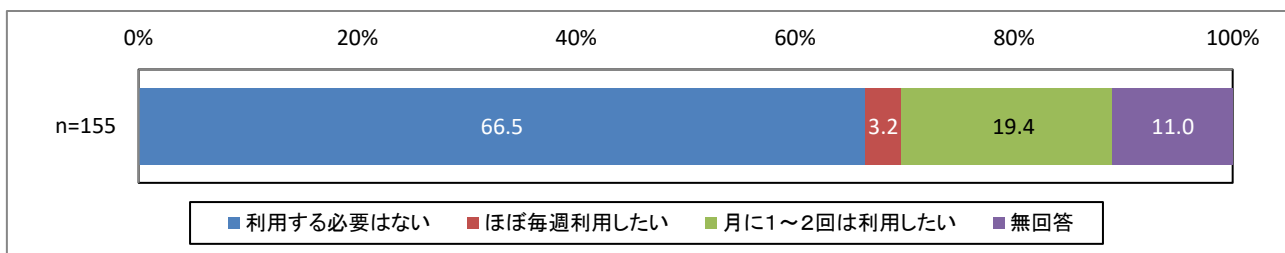
問20-1 土曜日

「利用する必要はない」が54.2%で最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」20.6%、「月に1~2回は利用したい」20.0%の順となっています。



問20-2 日曜・祝日

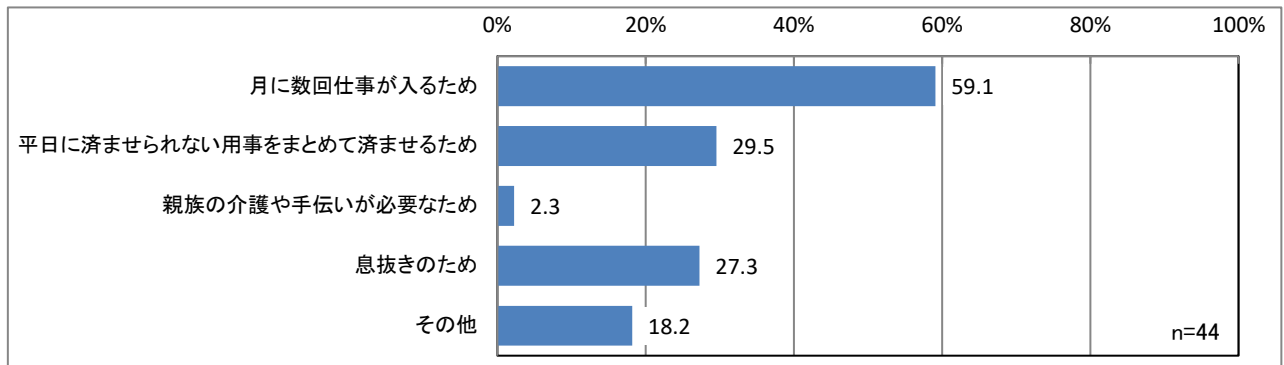
「利用する必要はない」が66.5%で最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」19.4%、「ほぼ毎週利用したい」3.2%の順となっています。



問20-1もしくは問20-2で「3. 月に1～2回は利用したい」と回答された方におうかがいします。

問20-3 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(複数回答)

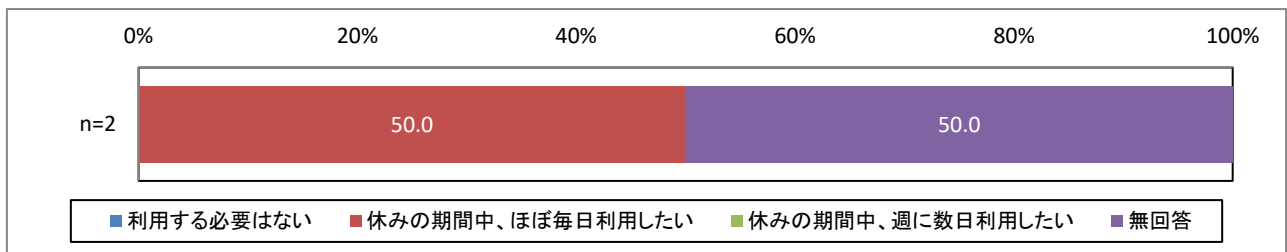
「月に数回仕事が入るため」が59.1%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」29.5%、「息抜きのため」27.3%の順となっています。



幼稚園を利用されている方におうかがいします。

問21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が50.0%となっています。



問21で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答された方におうかがいします。

問21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(複数回答)

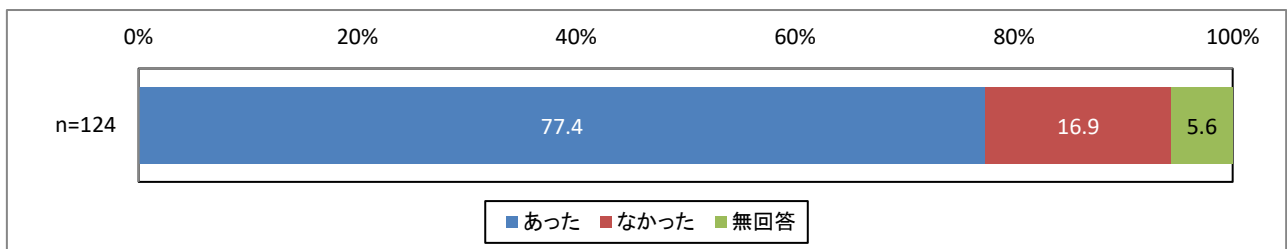
回答がありません。

病気の際の対応についておうかがいします。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育サービスを利用している(問14で「1. 利用している」と回答した方)におうかがいします。

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常のサービスが利用できなかったことはありますか。

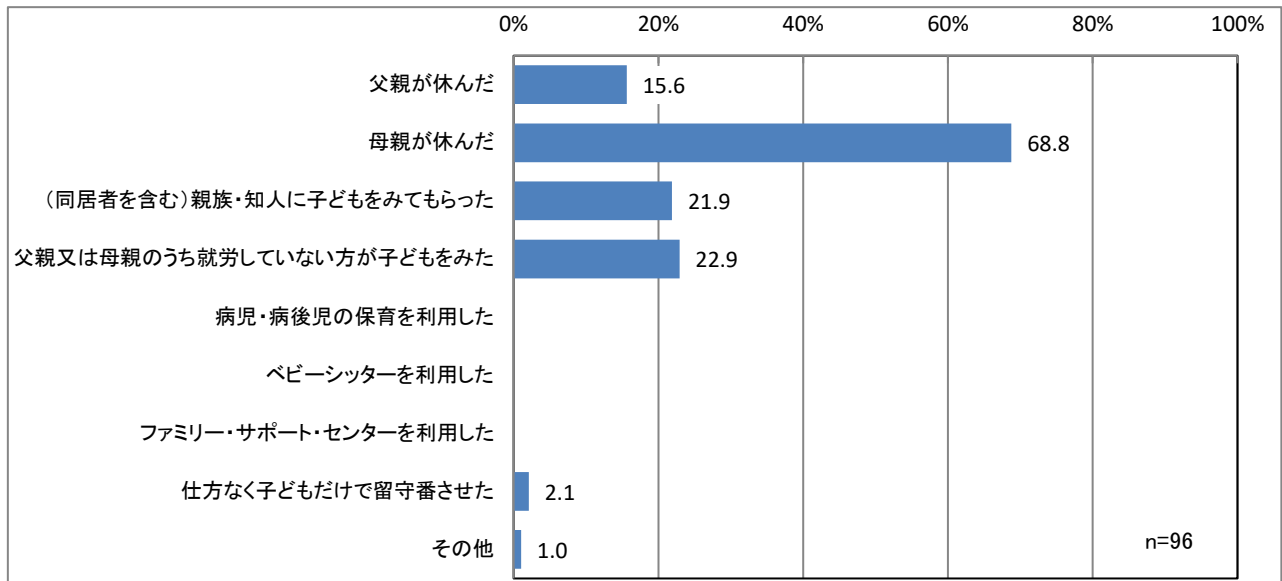
「あった」が77.4%、「なかった」が16.9%となっています。



問22で「1. あった」と回答した方におうかがいします。

問22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をご記入ください。(複数回答)

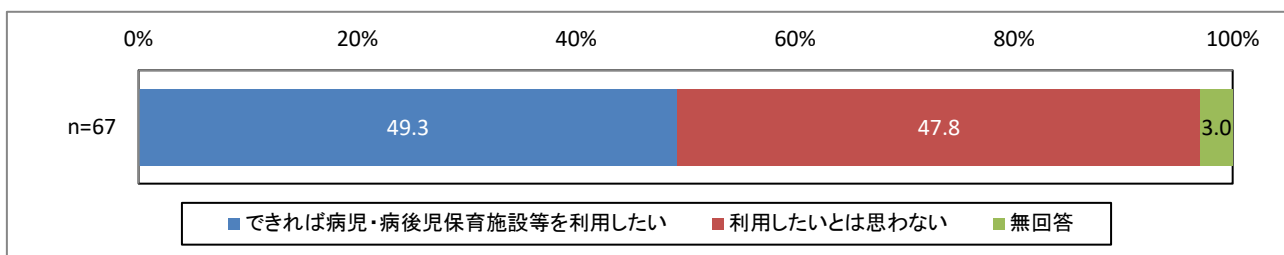
「母親が休んだ」が68.8%で最も多く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」22.9%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」21.9%の順となっています。



問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかを回答した方におうかがいします。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

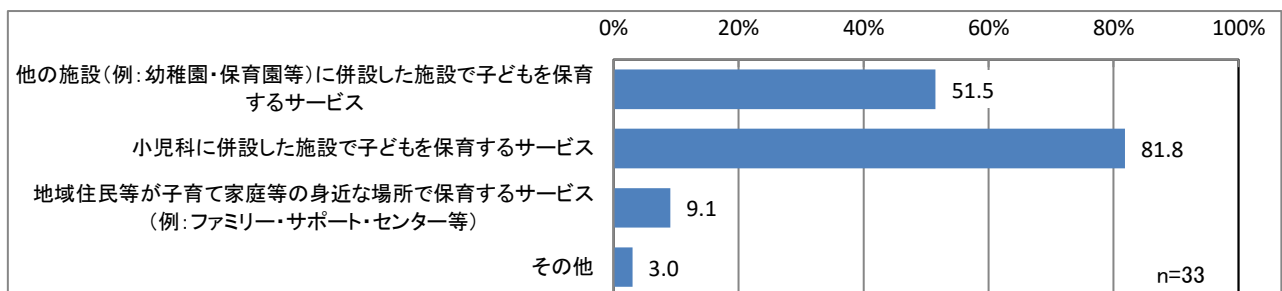
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が49.3%、「利用したいとは思わない」が47.8%となっています。



問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方におうかがいします。

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思いますか。(複数回答)

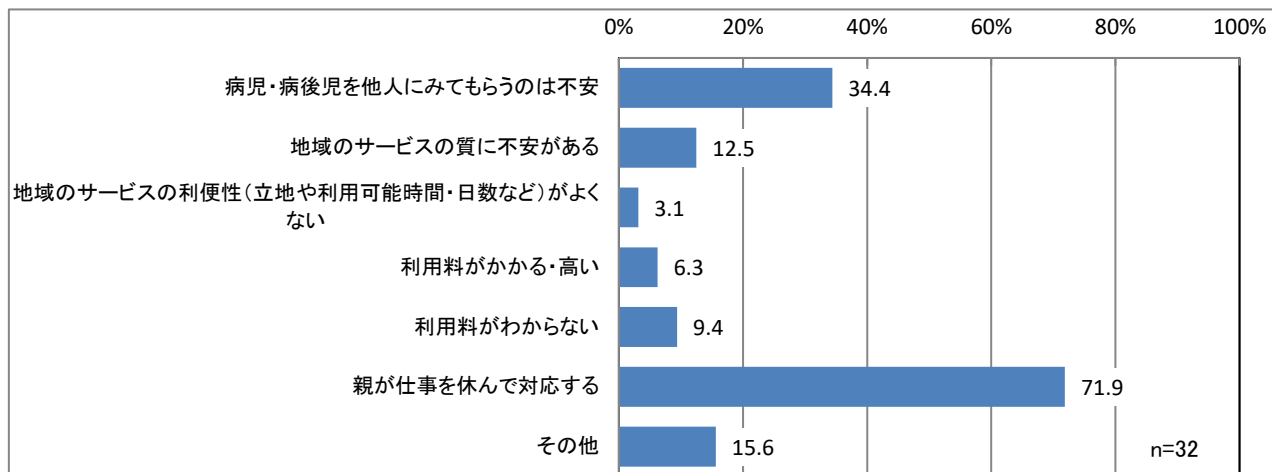
「小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス」が81.8%で最も多く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育するサービス」51.5%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス(例:ファミリー・サポート・センター等)」9.1%の順となっています。



問22-2で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方におうかがいします。

問22-4 「利用したいとは思わない」理由はなんですか。(複数回答)

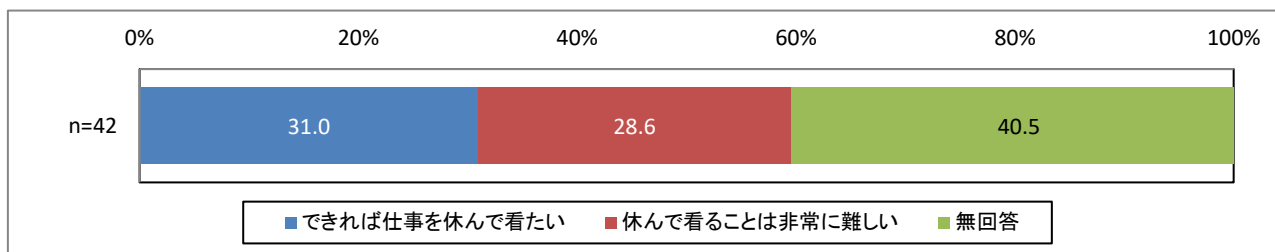
「親が仕事を休んで対応する」が71.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」34.4%、「その他」15.6%の順となっています。



問22-1で「ウ.」から「ケ.」のいずれかを回答した方におうかがいします。

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

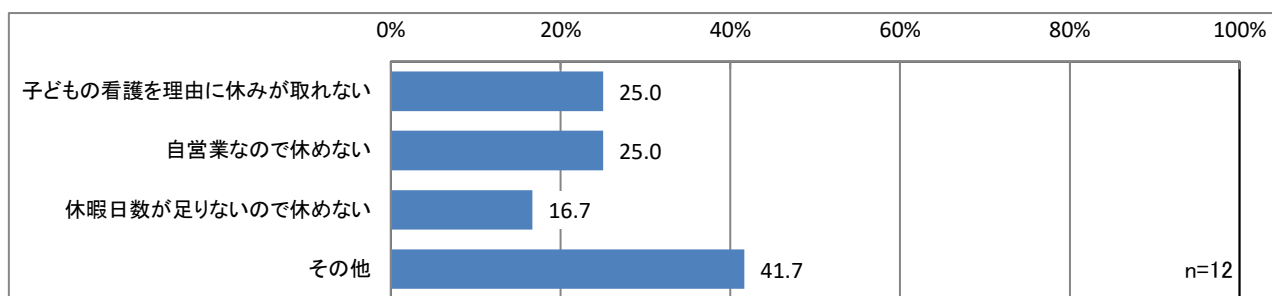
「できれば仕事を休んで看たい」が31.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が28.6%となっています。



問22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」と回答した方におうかがいします。

問22-6 「休んで看ることは非常に難しい」理由はなんですか。(複数回答)

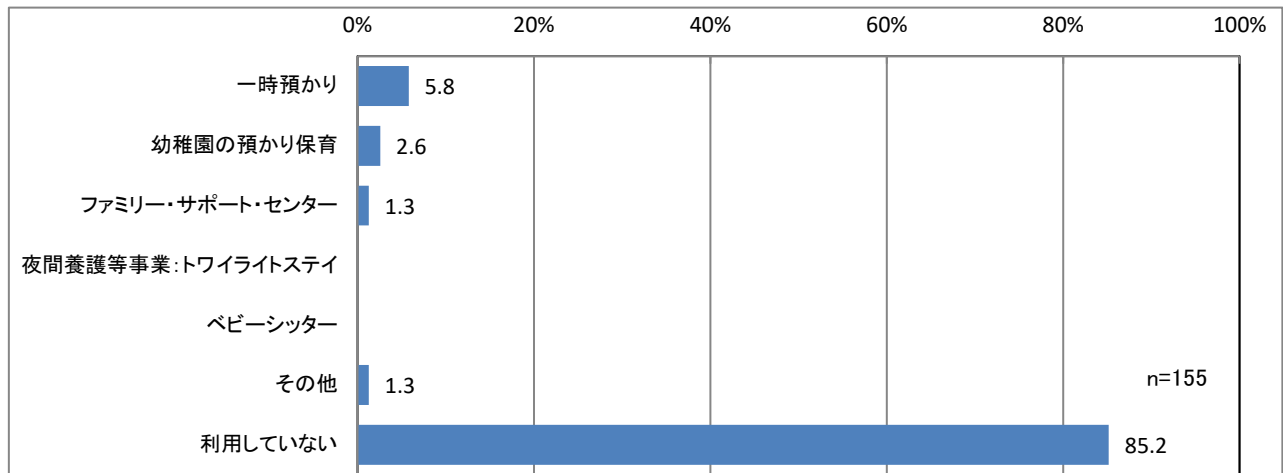
「その他」が41.7%で最も多く、次いで「子どもの看護を理由に休みが取れない」「自営業なので休めない」25.0%、「休暇日数が足りないので休めない」16.7%の順となっています。



不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします。

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。(複数回答)

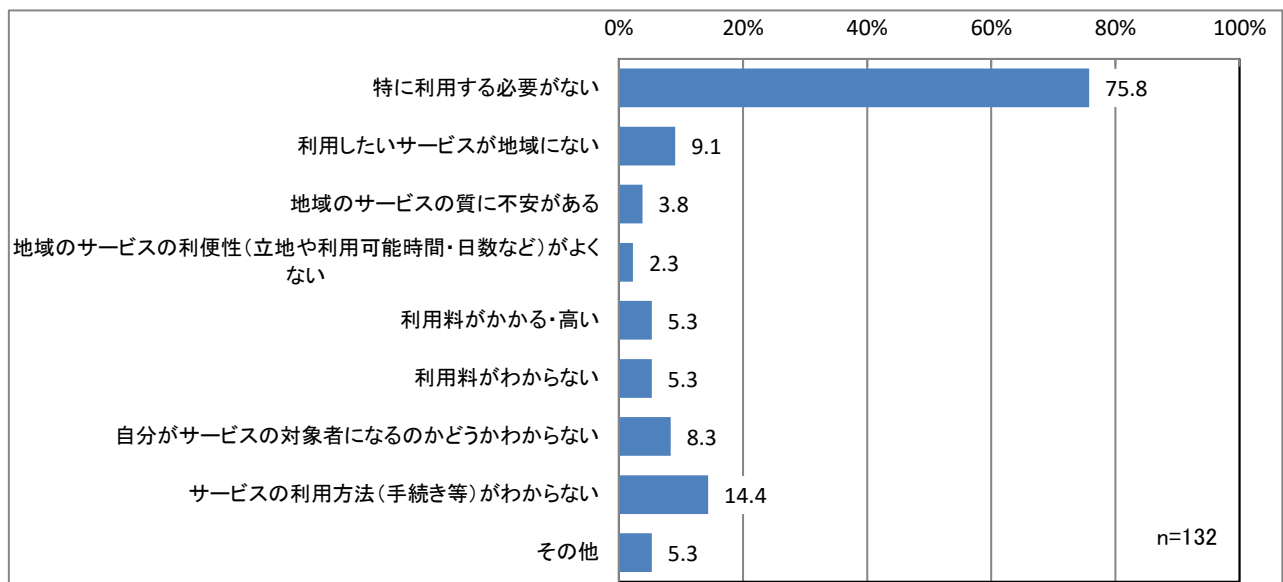
「利用していない」が85.2%で最も多く、次いで「一時預かり」5.8%、「幼稚園の預かり保育」2.6%の順となっています。



問23で「7. 利用していない」と回答した方におうかがいします。

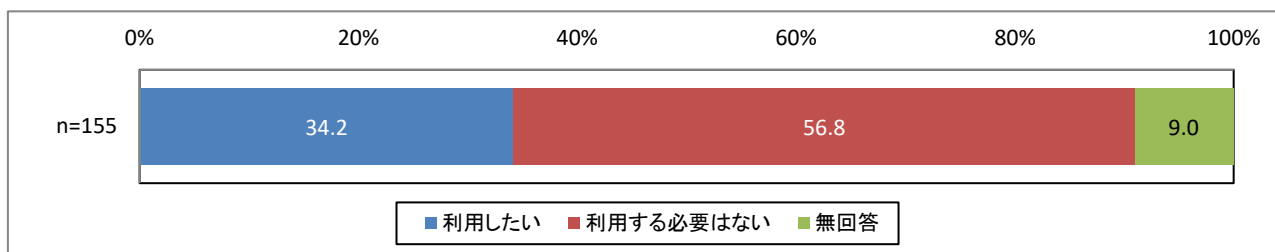
問23-1 現在利用していない理由はなんですか。(複数回答)

「特に利用する必要がない」が75.8%で最も多く、次いで「サービスの利用方法(手続き等)がわからない」14.4%、「利用したいサービスが地域にない」9.1%の順となっています。



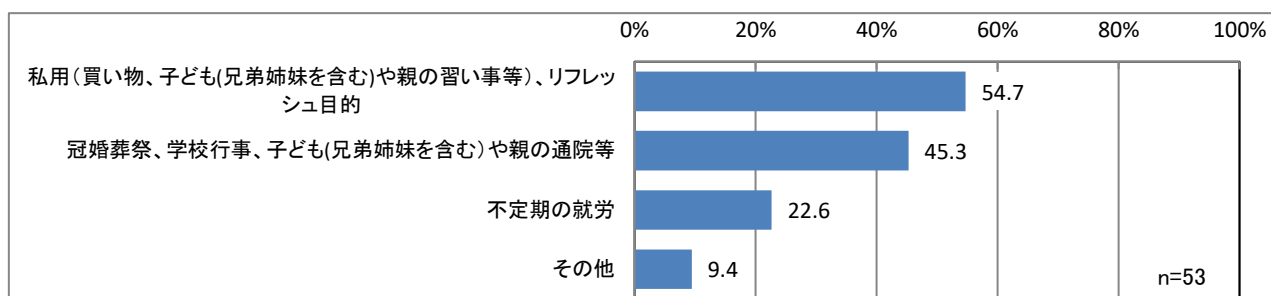
問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらいサービスを利用する必要があると思いますか。

「利用したい」が34.2%、「利用する必要はない」が56.8%となっています。



利用したい理由(複数回答)

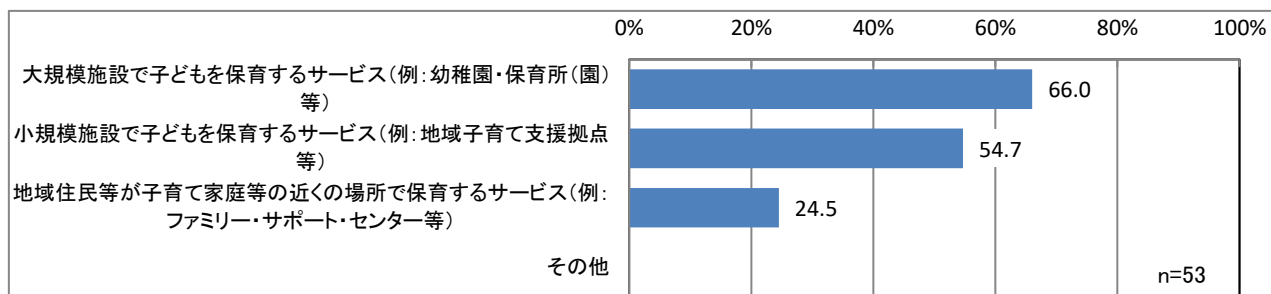
「私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が54.7%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」45.3%、「不定期の就労」22.6%の順となっています。



問24で「1. 利用したい」と回答した方におうかがいします。

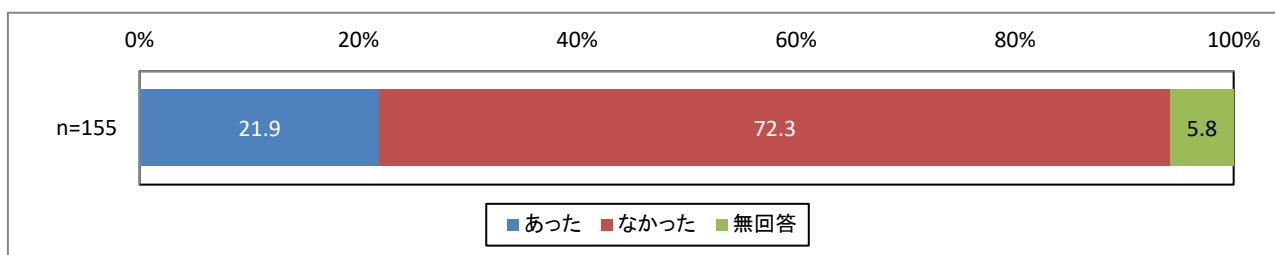
問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思いますか。(複数回答)

「大規模施設で子どもを保育するサービス(例:幼稚園・保育所(園)等)」が66.0%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育するサービス(例:地域子育て支援拠点等)」54.7%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス(例:ファミリー・サポート・センター等)」24.5%の順となっています。



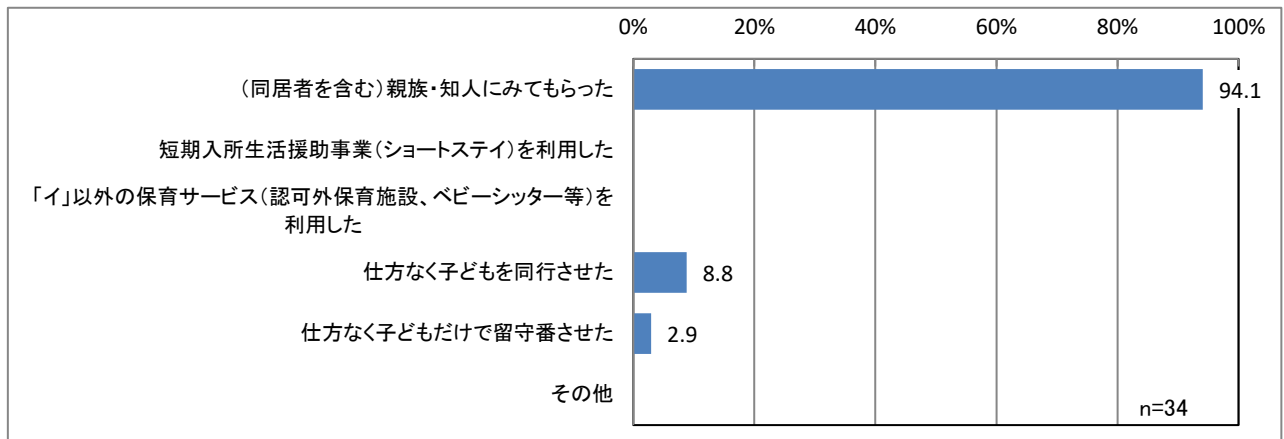
問25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)

「あった」が21.9%、「なかった」が72.3%となっています。



あった場合の1年間の対処方法(複数回答)

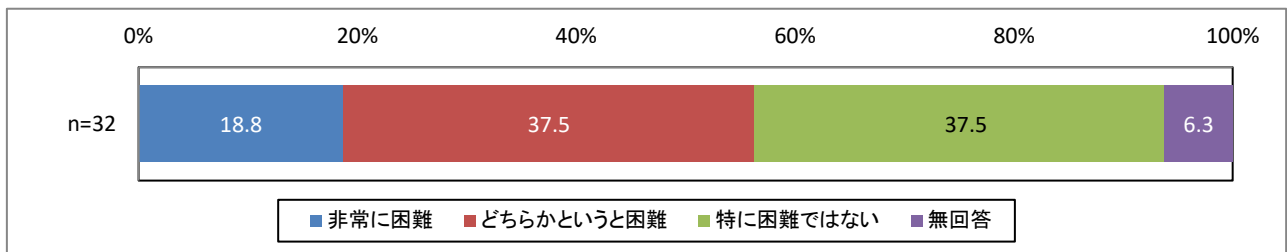
「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が94.1%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」8.8%、「仕方なく子どもだけで留守番させた」2.9%の順となっています。



問25で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した方におうかがいします。

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

「どちらかという困難」「特に困難ではない」が37.5%、「非常に困難」が18.8%となっています。

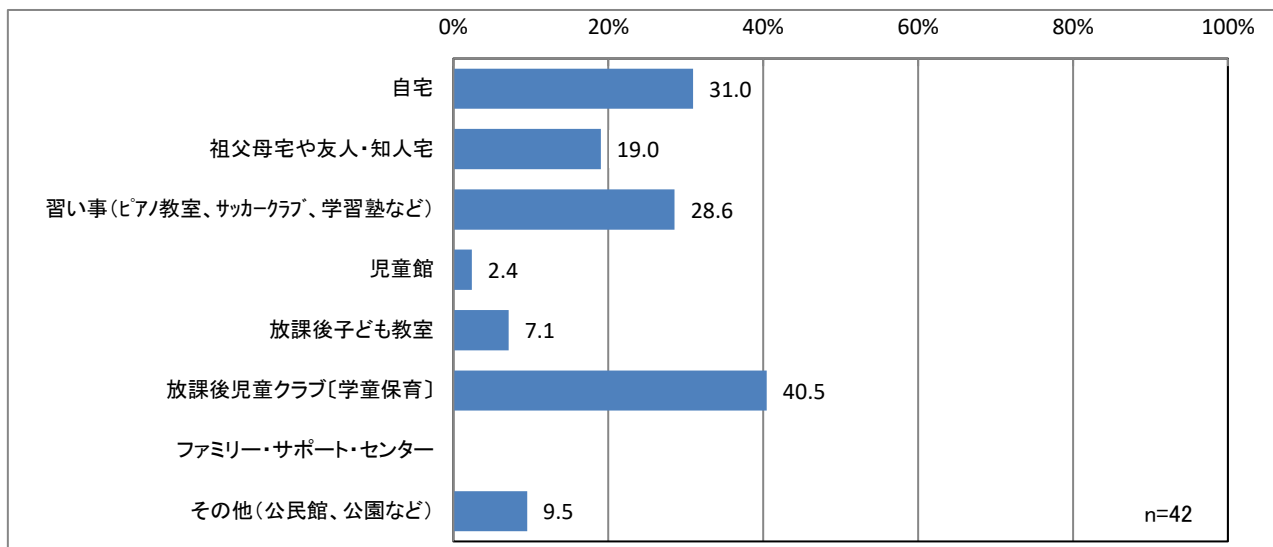


小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

宛名のお子さんが5歳以上である方に伺います。

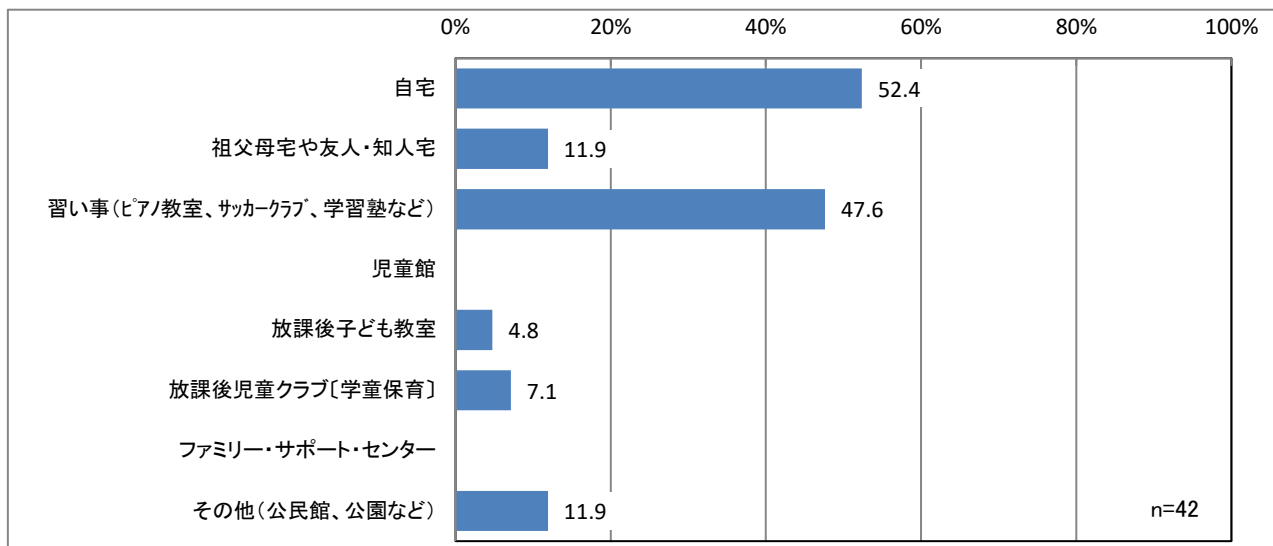
問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が40.5%で最も多く、次いで「自宅」31.0%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」28.6%の順となっています。



問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。だいたい先の話になりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。(複数回答)

「自宅」が52.4%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」47.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」「その他(公民館、公園など)」11.9%の順となっています。

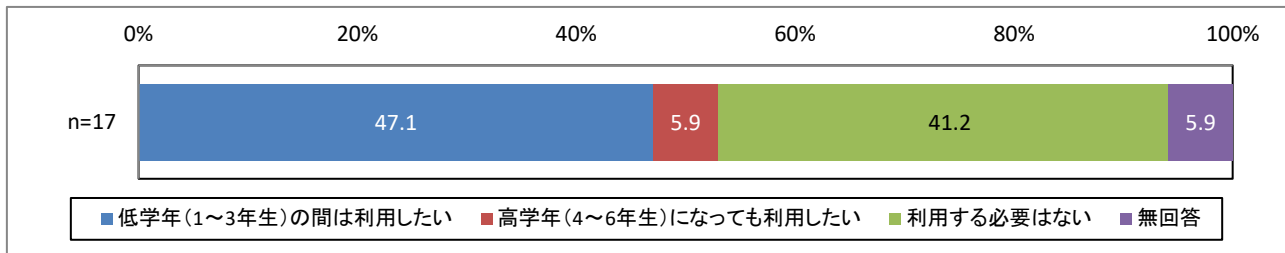


問26または問27で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した方におうかがいします。

問28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

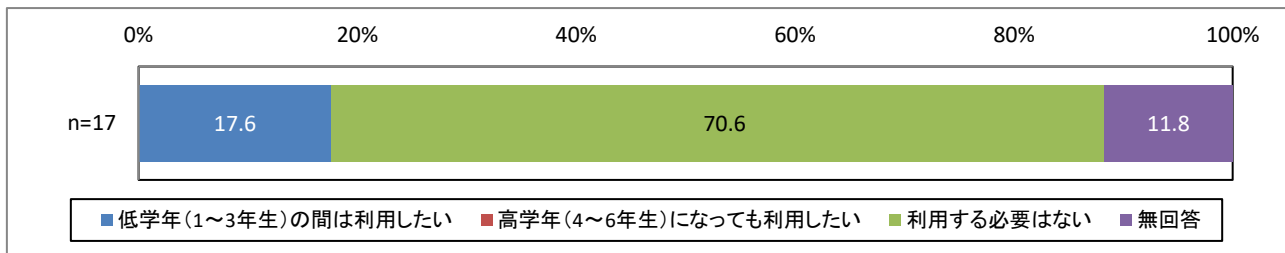
問28-1 土曜日

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が47.1%で最も多く、次いで「利用する必要はない」41.2%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」5.9%の順となっています。



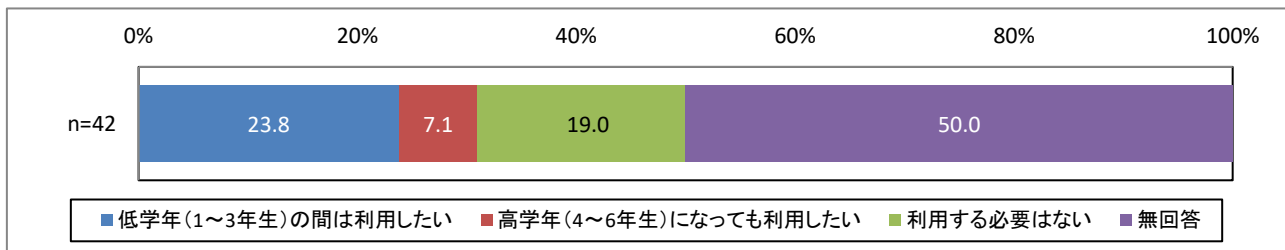
問28-2 日曜・祝日

「利用する必要はない」が70.6%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が17.6%となっています。



問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が23.8%で最も多く、次いで「利用する必要はない」19.0%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」7.1%の順となっています。

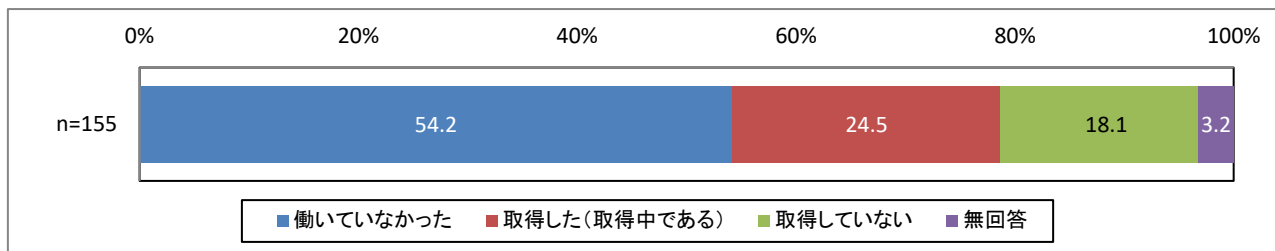


育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度についておうかがいします。

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

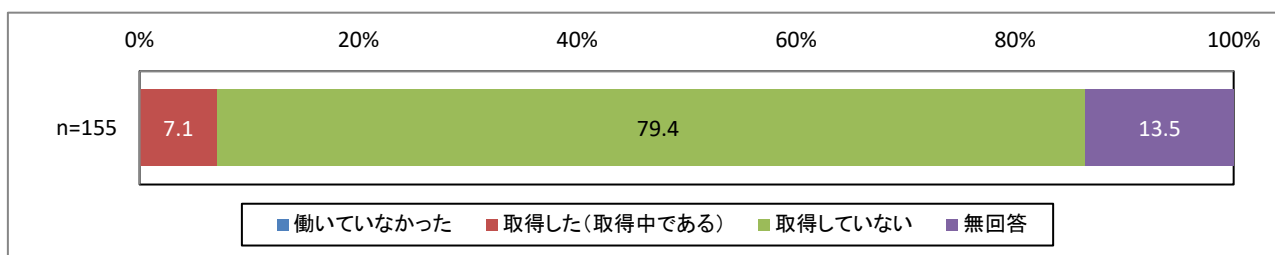
(1) 母親

「働いていなかった」が54.2%で最も多く、次いで「取得した(取得中である)」24.5%、「取得していない」18.1%の順となっています。



(2) 父親

「取得していない」が79.4%、「取得した(取得中である)」が7.1%となっています。

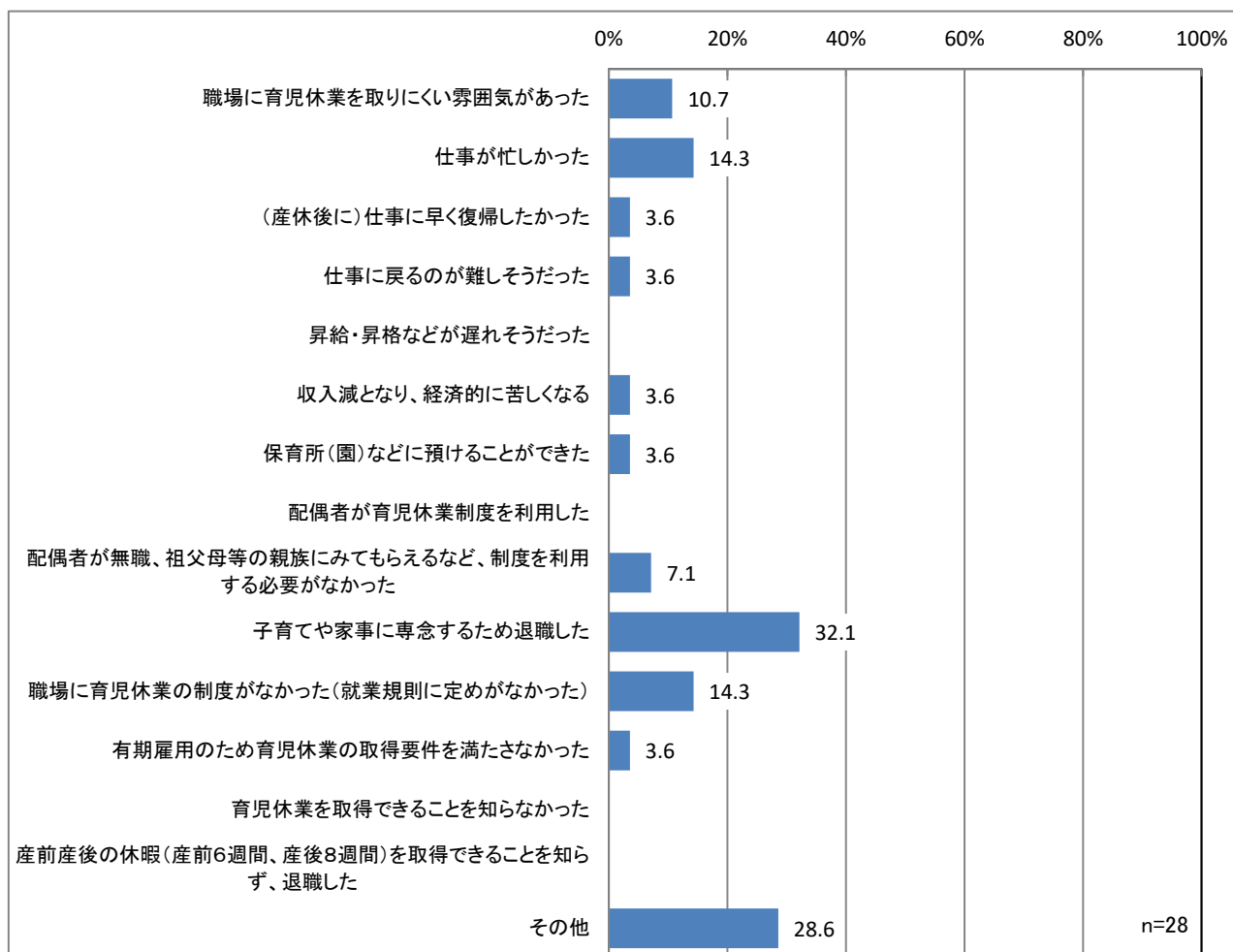


問30で母親、父親どちらかで「3. 取得していない」と回答した方におうかがいします。

問30-1 取得していない理由は何ですか。(「母親」「父親」欄の該当する項目、複数回答)

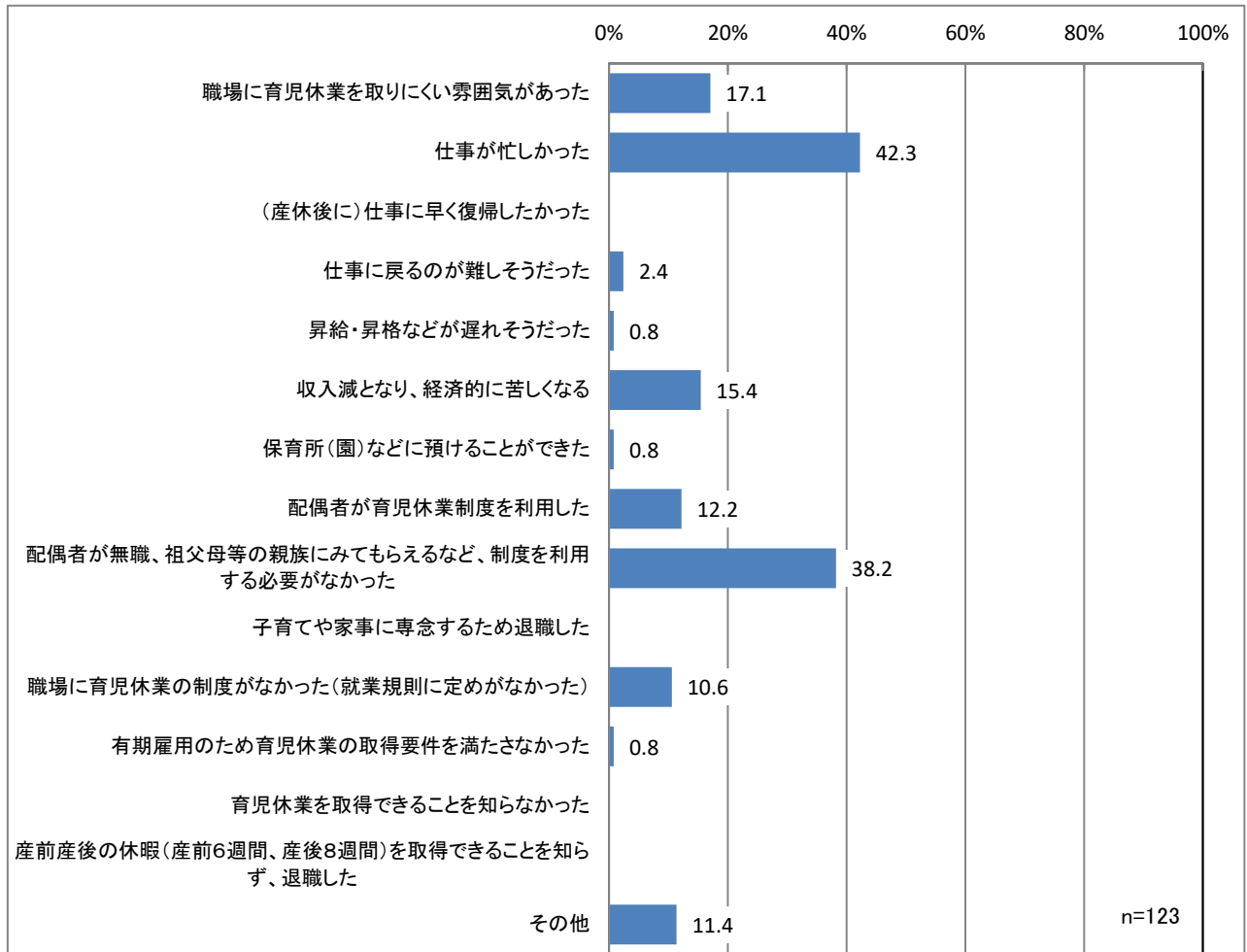
(1)母親

「子育てや家事に専念するため退職した」が32.1%で最も多く、次いで「その他」28.6%、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」14.3%の順となっています。



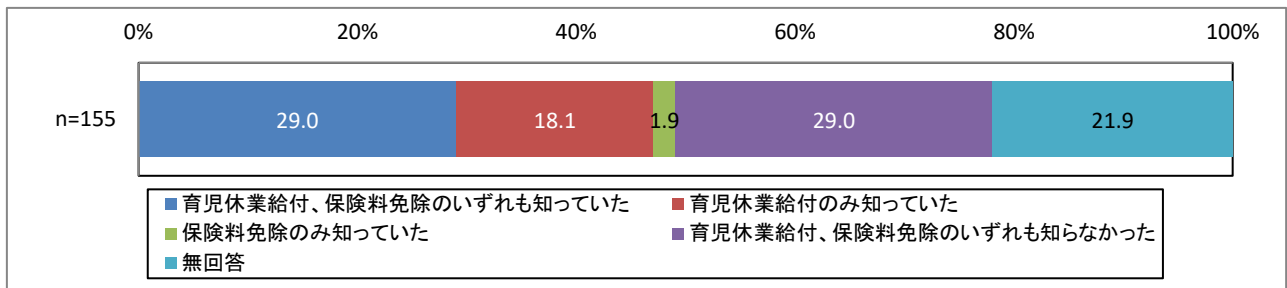
(2)父親

「仕事が忙しかった」が42.3%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」38.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」17.1%の順となっています。



問30-2 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が29.0%で最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」18.1%、「保険料免除のみ知っていた」1.9%の順となっています。

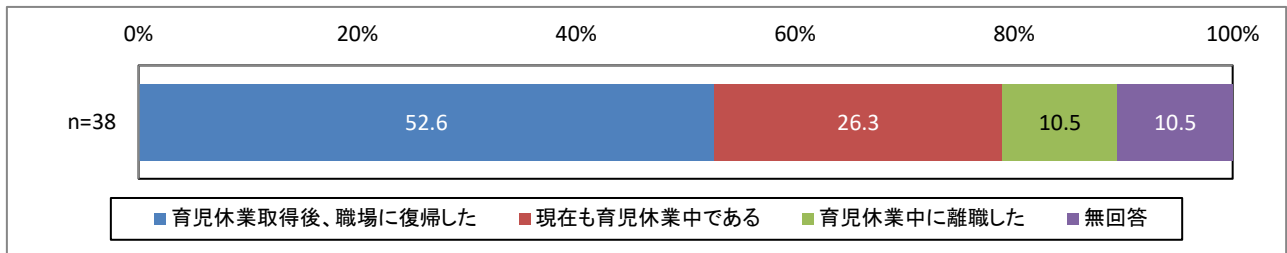


問30で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方におうかがいします。

問30-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

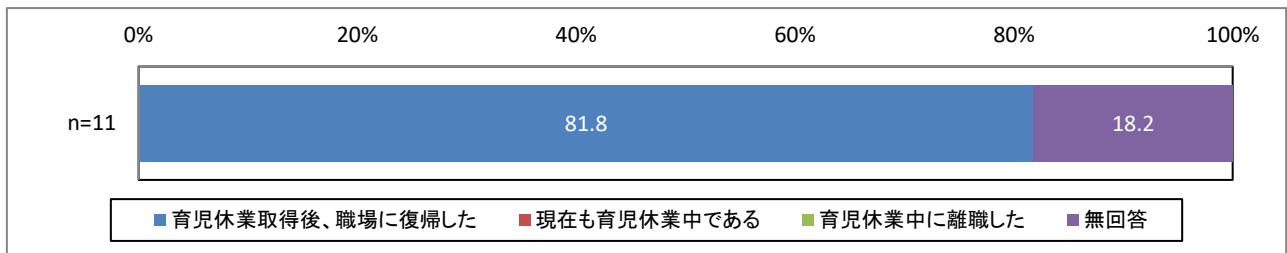
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が52.6%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」26.3%、「育児休業中に離職した」10.5%の順となっています。



(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が81.8%となっています。

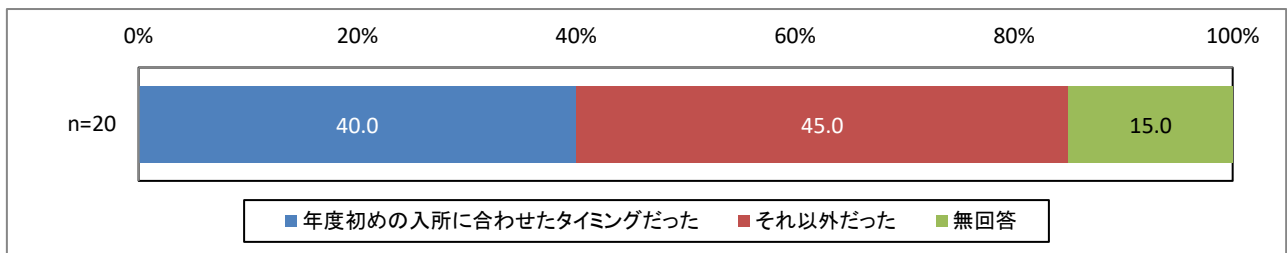


問30-3で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。

問30-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

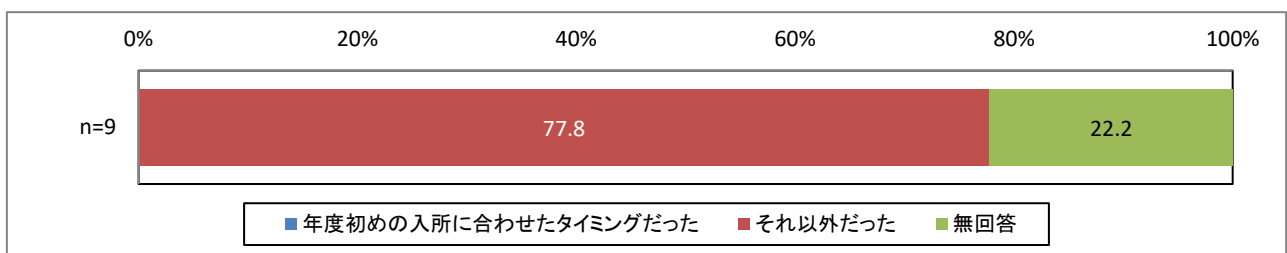
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が40.0%、「それ以外だった」が45.0%となっています。



(2) 父親

「それ以外だった」が77.8%となっています。



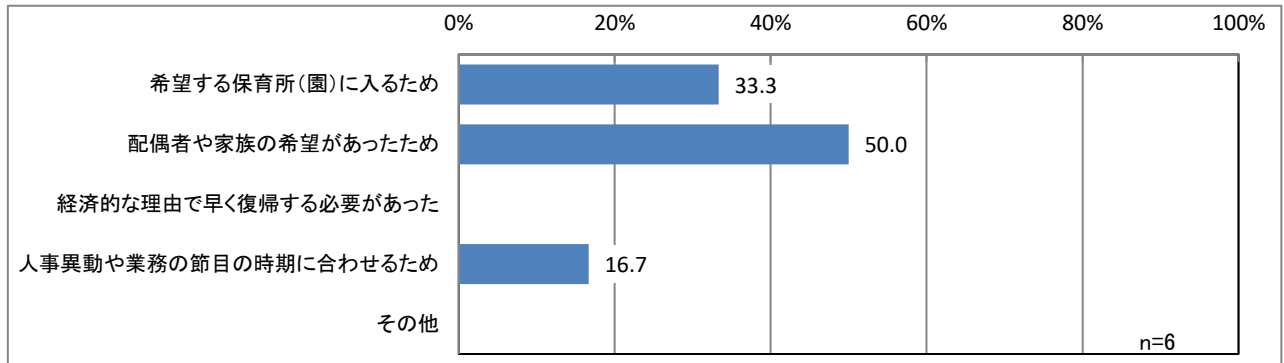
問30-5で「実際の復帰と希望が異なる方」におうかがいします。

問30-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についておうかがいします。

(1)「希望」より早く復帰した方(複数回答)

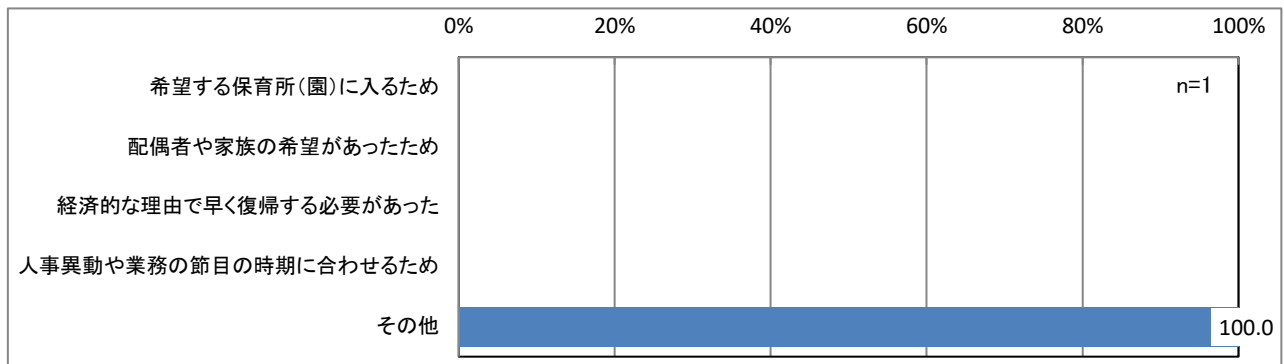
①母親

「配偶者や家族の希望があったため」が50.0%で最も多く、次いで「希望する保育所(園)に入るため」33.3%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」16.7%の順となっています。



②父親

「その他」が100.0%となっています。



(2)「希望」より遅く復帰した方(複数回答)

①母親

回答がありません。

②父親

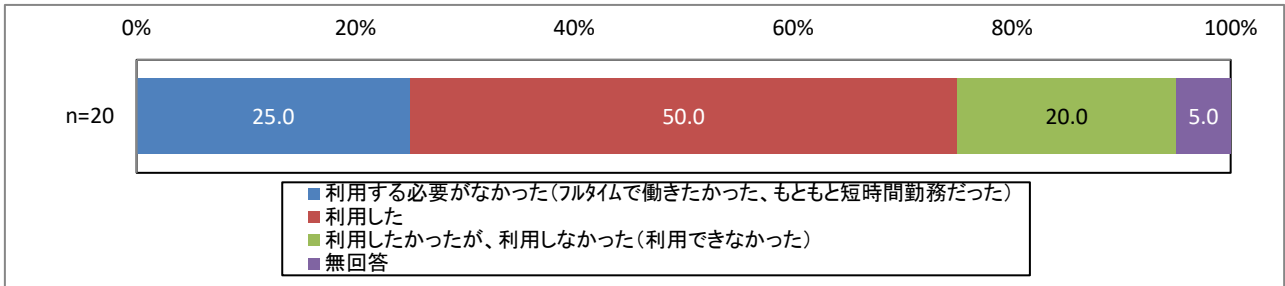
回答がありません。

問30-3で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。

問30-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

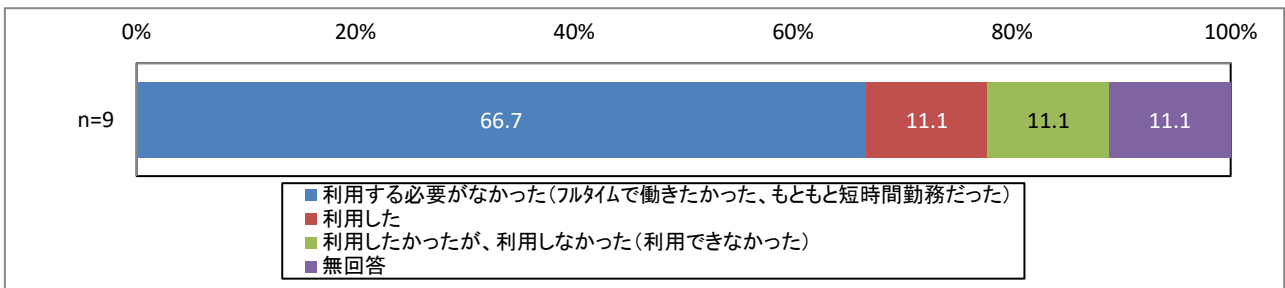
(1) 母親

「利用した」が50.0%で最も多く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」25.0%、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」20.0%の順となっています。



(2) 父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が66.7%、「利用した」「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が11.1%となっています。

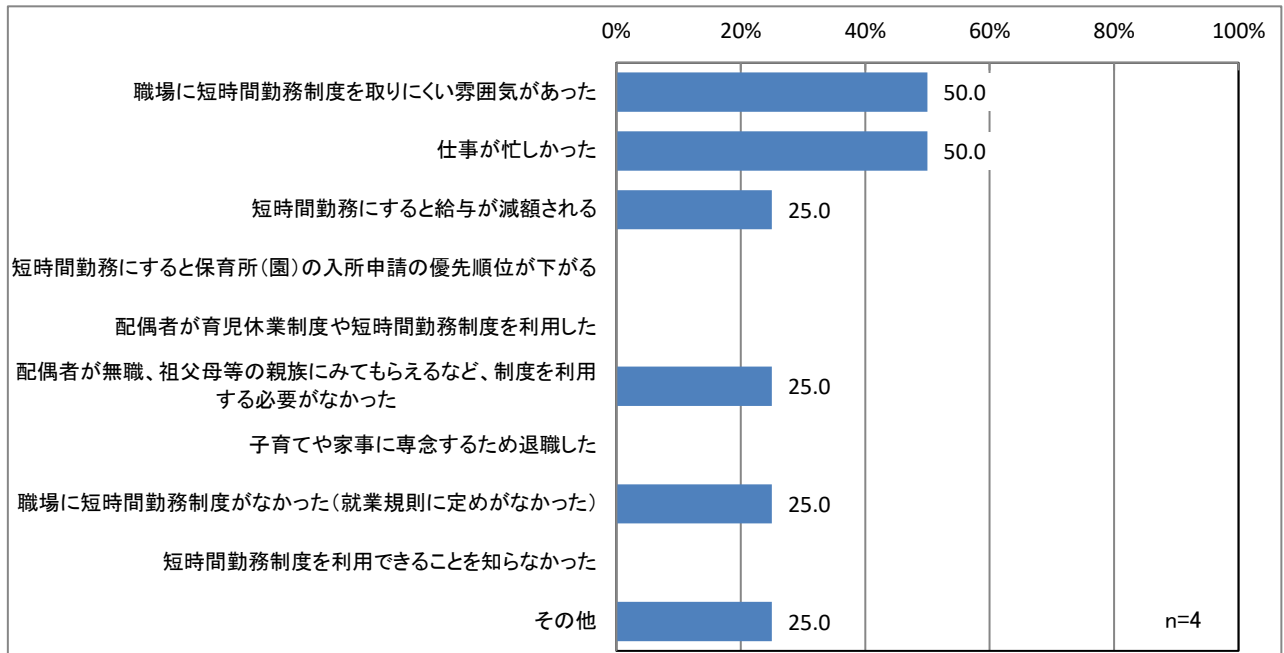


問30-8で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方におうかがいします。

問30-9 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由はなんですか。(複数回答)

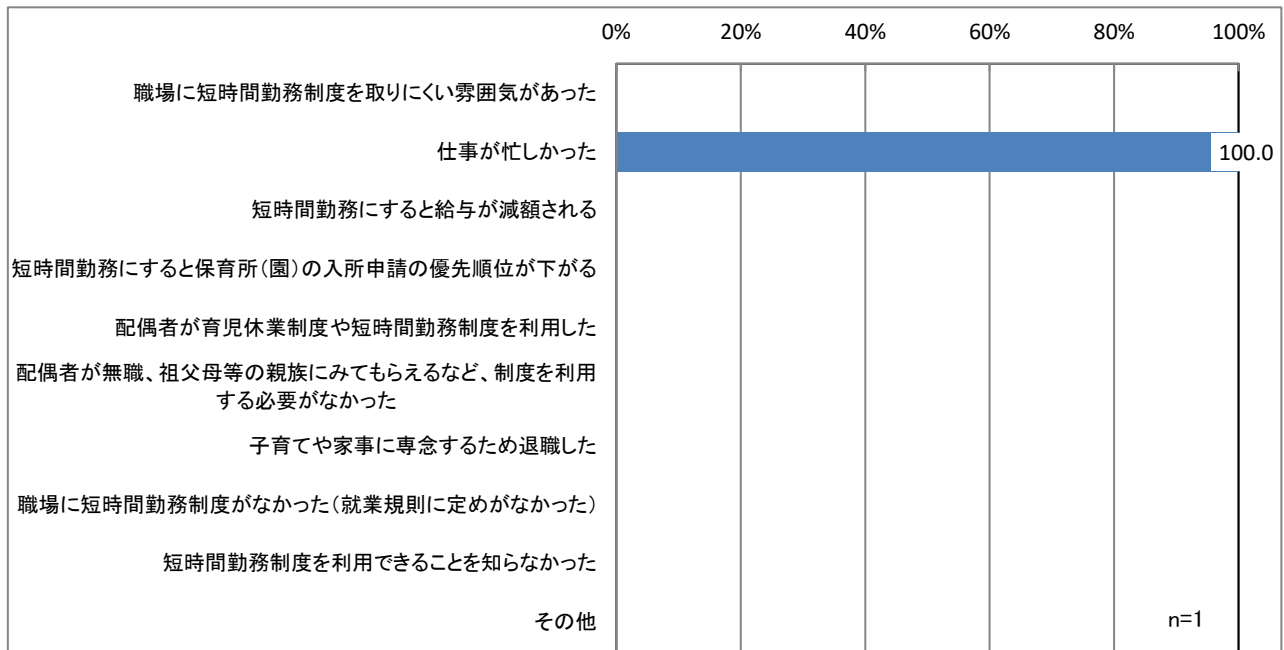
(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」が50.0%、「短時間勤務にすると給与が減額される」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」「その他」が25.0%となっています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」が100.0%となっています。

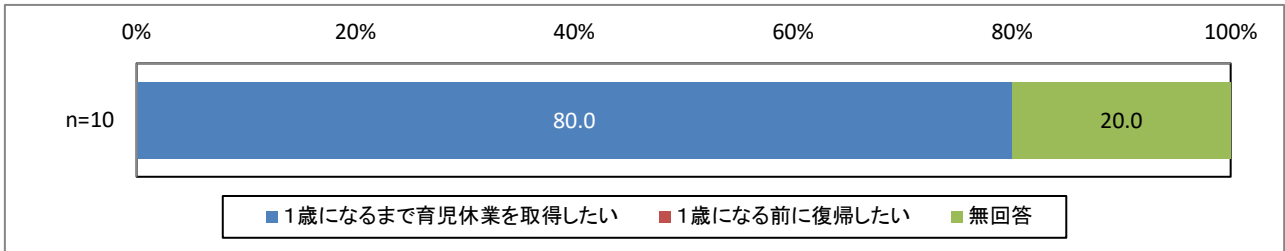


問30-3で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におうかがいします。

問30-10 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が80.0%となっています。



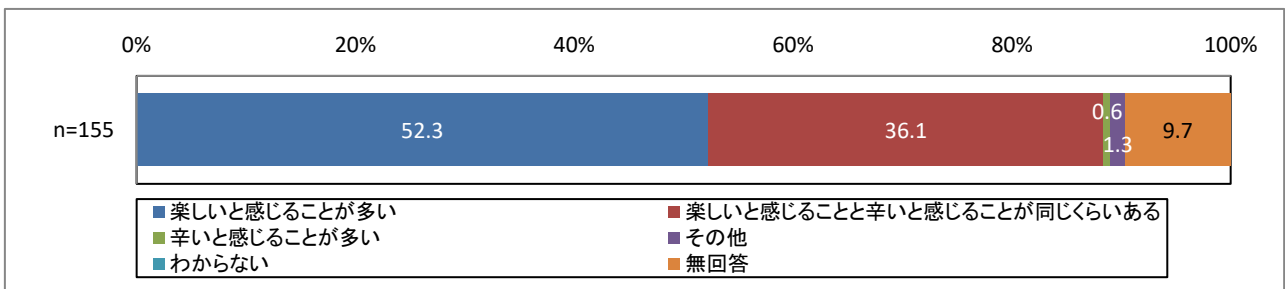
(2) 父親

回答がありません。

子育てに関する不安や悩みについておうかがいします。

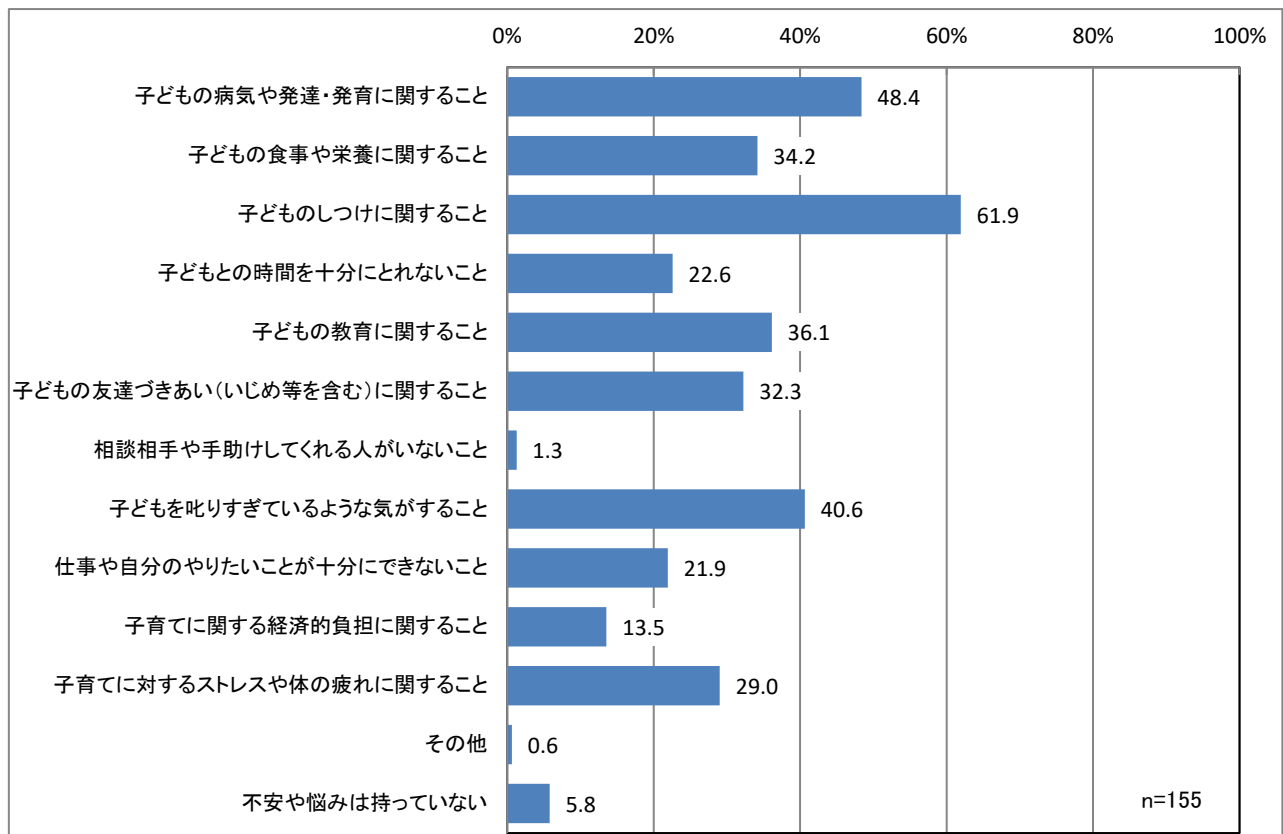
問31 あなたは自分にとって子育てが楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと思うことが多いと思いますか。

「楽しいと感じることが多い」が52.3%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらいある」36.1%、「その他」1.3%の順となっています。



問32 あなたは、子育てをする上でどのような不安や悩みを持っていますか。(複数回答)

「子どものしつけに関すること」が61.9%で最も多く、次いで「子どもの病気や発達・発育に関すること」48.4%、「子どもを叱りすぎているような気がする」40.6%の順となっています。

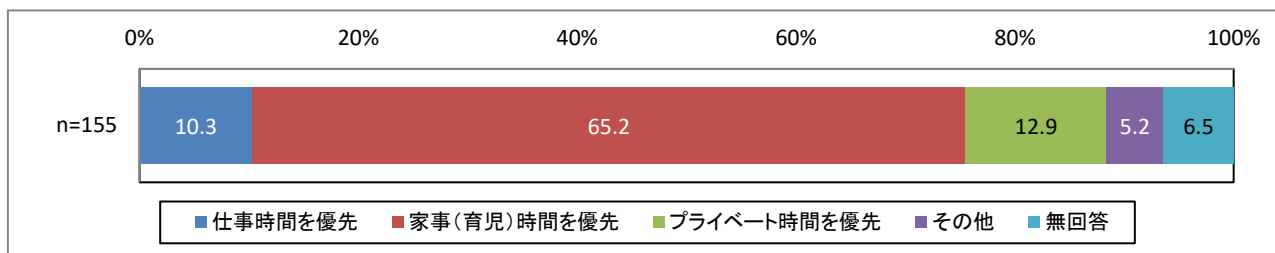


仕事と生活の調和についておうかがいします。

問33 あなたの生活の中での「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」についてそれぞれお答えください。

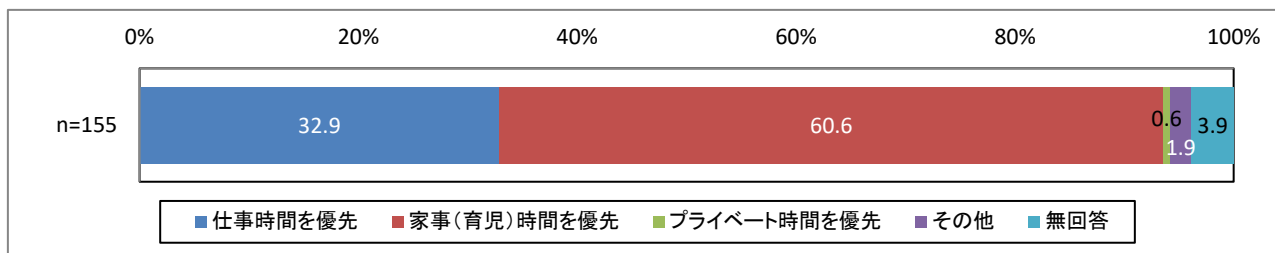
問33-1 希望

「家事(育児)時間を優先」が65.2%で最も多く、次いで「プライベート時間を優先」12.9%、「仕事時間を優先」10.3%の順となっています。



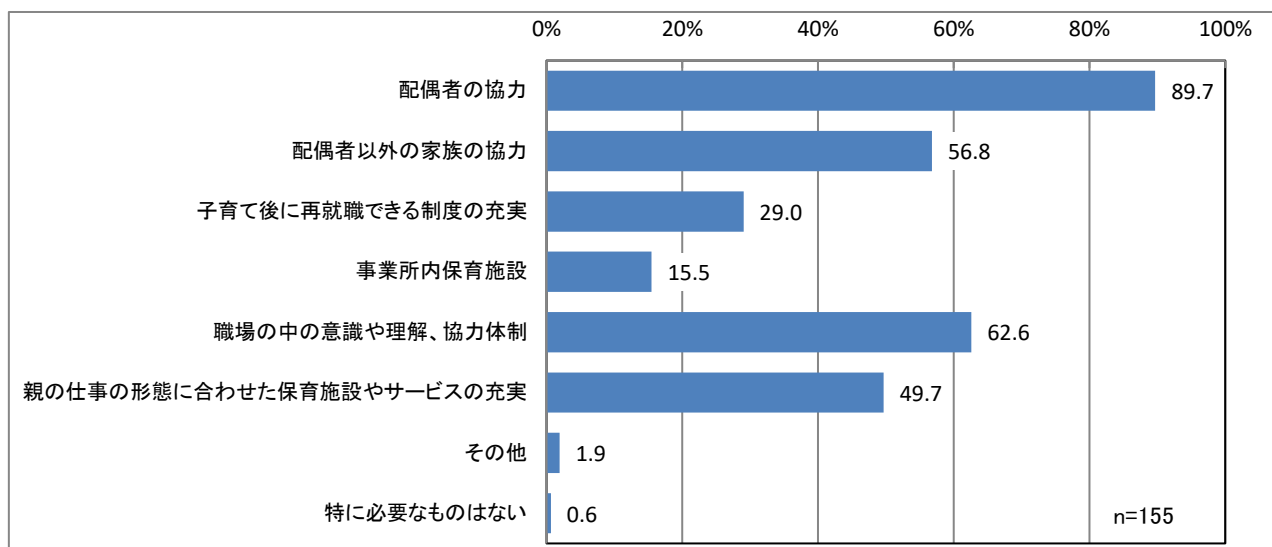
問33-2 現実

「家事(育児)時間を優先」が60.6%で最も多く、次いで「仕事時間を優先」32.9%、「その他」1.9%の順となっています。



問34 仕事と子育てを両立させるためには何が必要だと思いますか。(複数回答)

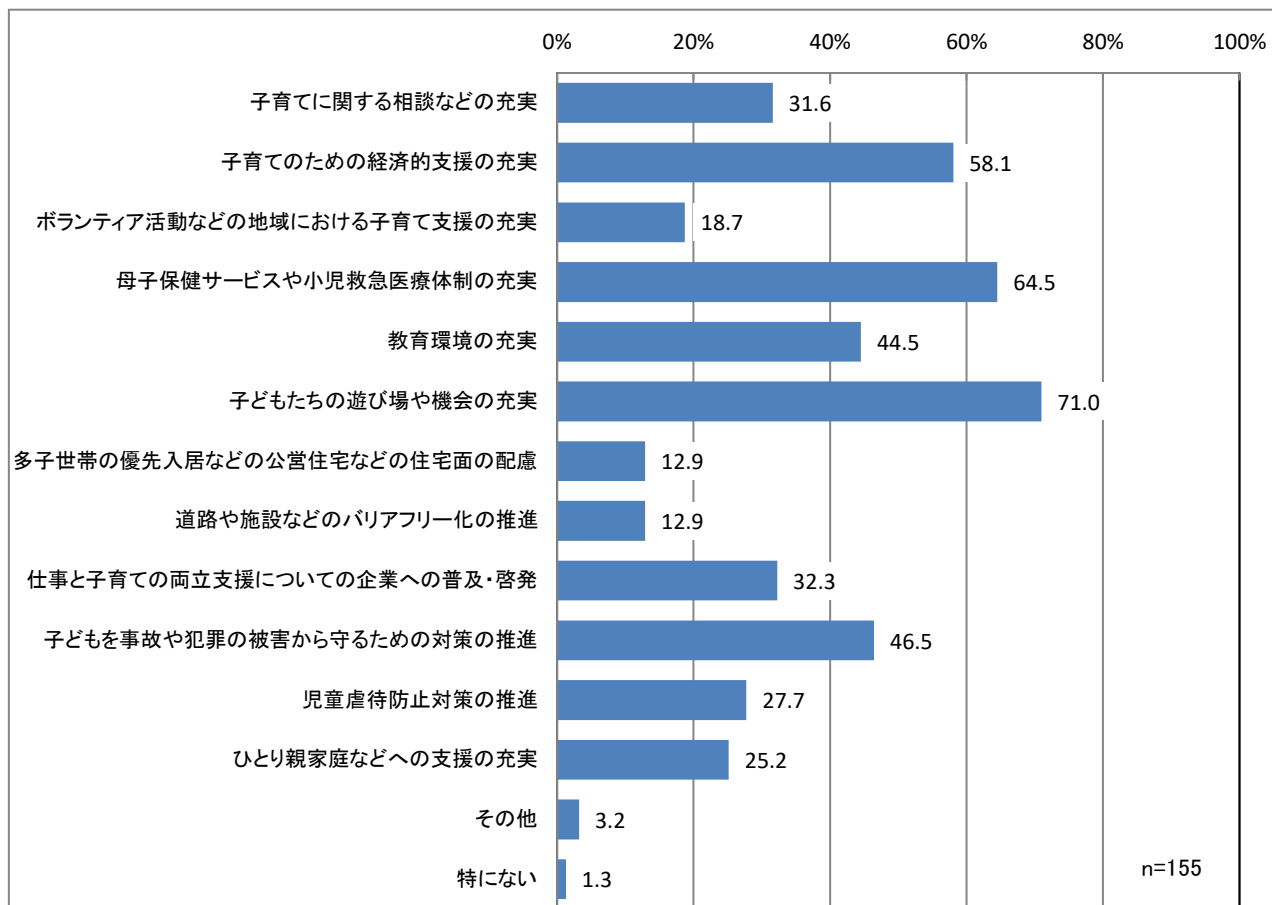
「配偶者の協力」が89.7%で最も多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」62.6%、「配偶者以外の家族の協力」56.8%の順となっています。



子育て支援策についておうかがいします。

問35 子育てのために充実してほしいことは何ですか。(複数回答)

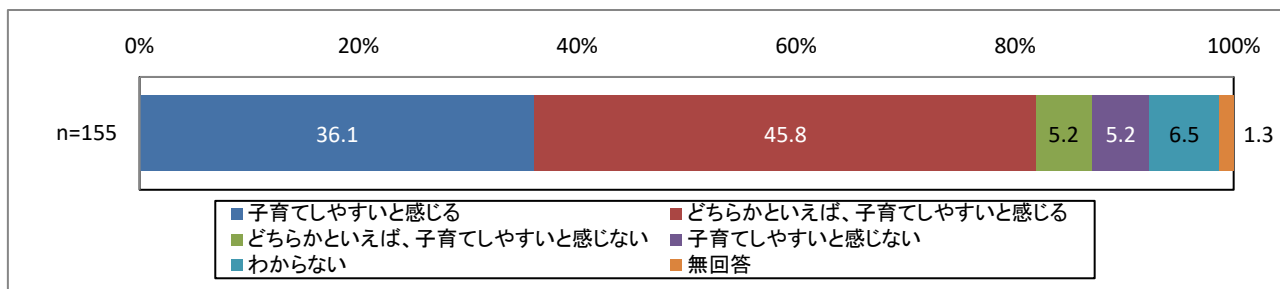
「子どもたちの遊び場や機会の充実」が71.0%で最も多く、次いで「母子保健サービスや小児救急医療体制の充実」64.5%、「子育てのための経済的支援の充実」58.1%の順となっています。



子育てのしやすさや満足度などについておうかがいします。

問36 鹿追町は子育てがしやすいまちだと感じますか。

「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が45.8%で最も多く、次いで「子育てしやすいと感じる」36.1%、「わからない」6.5%の順となっています。



問37 鹿追町における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

「どちらかといえば満足」が54.2%で最も多く、次いで「満足」20.0%、「どちらともいえない」15.5%の順となっています。

